

電子成果品自主検査用補助資料 設計編

該当要領

実施設計業務等電子納品要領 令和6年4月

下水道施設 CAD 製図基準 令和元年11月一部改正

令和6年4月

日本下水道事業団

目 次

はじめに・本書の構成	1
電子成果品作成の流れ	2
1. 確認の前に	3
2. 確認項目	4
2-1. 電子成果品検査結果表は、JS ホームページから最新のものをダウンロードしたか	5
JS 管理ファイル作成支援ソフトは、JS ホームページの最新のものと同じ Ver か	
JS 電子納品チェックシステムは、JS ホームページの最新のものと同じ Ver か	
2-2. メディアの追加書き込みできないようになっているか	7
2-3. INDEX_DJ.XML の情報確認	9
契金額は最終契約額になっているか	
業務完了年月日は最終契約の業務期間になっているか	
業務委託名称は契約書どおりか	
他項目の情報は正しいか	
2-4. メディア・ケース記載内容は、INDEX_DJ.XML と整合が取れているか	11
2-5. メディアにウイルス対策ソフト、定義、チェック日が記載されているか	13
2-6. 各フォルダの管理ファイル (XML) がスタイルシート形式で閲覧できるか	15
2-7. 電子成果品作成対象リストと整合がとれているか	17
2-8. 図面ファイルは「DRAWAING」に SFC 形式で格納し、「IMAGE」に PDF 形式を格納しているか	24
(上項が×の時) 図面ファイルの提出がない業務か	
2-9. 印刷物の文字化け、文字欠けがない事の確認を行ったか (調査職員は確認用印刷用紙)	26
2-9-1. ドキュメント名称が報告書表紙と相違がある	26
2-9-2. ドキュメント名称が省略されている、不要な数字が記入されている	26
2-9-3. 図面名称が図面表題欄の図面名称と相違がある	27
2-9-4. 図面名称が省略されている、不要な数字が記入されている	27
2-9-5. 図面種別コード・作業 WBS コード・整理番号が一致していない	27
2-9-6. 不鮮明なデータの事例	40
2-9-7. 表などに「#####」や「#REF!」と表示されている事例	41
2-9-8. 表が 1 ページに収まっていない事例	42
2-9-9. CAD 図面の背景色が黒以外の事例	43
2-9-10. 文字重なりや表などに納まっていない事例	44
2-9-11. 縦書き文字の向きの事例	45
2-9-12. 文字が塗りつぶされている事例	46
2-10. 基準外フォルダがあるとエラーがある場合	47
2-11. 確認用補助チェックシート	48

はじめに

平素は電子納品業務にご理解とご協力を頂きありがとうございます。

この度、電子成果品の品質向上のため提出前の自主検査用の際に活用頂けるように電子成果品検査結果表（実施設計等業務用）検査項目確認の注意点をまとめました。

JS 電子納品チェックシステムはフォルダ構成やファイル名の命名規則等のシステムに関するチェックをするもので、保存が必要な資料についての有無は確認出来ないため、資料の格納漏れ等は目視確認が重要となります。資料の格納漏れや不備についても注意点をまとめ、確認用補助シートを作成致しました。納品前の自主検査時にご活用ください。

尚、電子成果品提出時に確認用補助シートの提出は不要です。

電子成果品は JS で活用するとともに委託団体へ提出するものです。

実施設計業務等電子納品要領. 下水道施設 CAD 製図基準に基づき不備のないように作成し、自主検査では電子成果品検査結果表（実施設計等業務用）を有効に活用し、不備のない電子成果品を納品いたしましょう。

電子納品の品質向上にご協力をお願い致します。

本書の構成

1. 検査項目タイトル
2. 青枠内 検査項目に関する要領該当ページやページの抜粋を記載
3. 青枠下に用語解説や確認方法、注意点を記載

3. INDEX_DJ.XML の情報確認

【確認項目】

- ・契約金額は最終契約額になっているか
- ・業務完了年月日は最終契約の業務期間になっているか
- ・業務委託名称は契約書どおりか
- ・他項目の情報は正しいか

2. 目次検査項目タイトル

実施設計業務等電子納品要領

P.1-6

- ・フォルダ構成

P.1-14

- ・表 4-2 業務管理項目 (JS)

1. 青枠内 検査項目に関する要領該当ページやページの抜粋を記載

●確認方法

CD-R、DVD-R を開いて、フォルダと INDEX_DJ.XML の確認

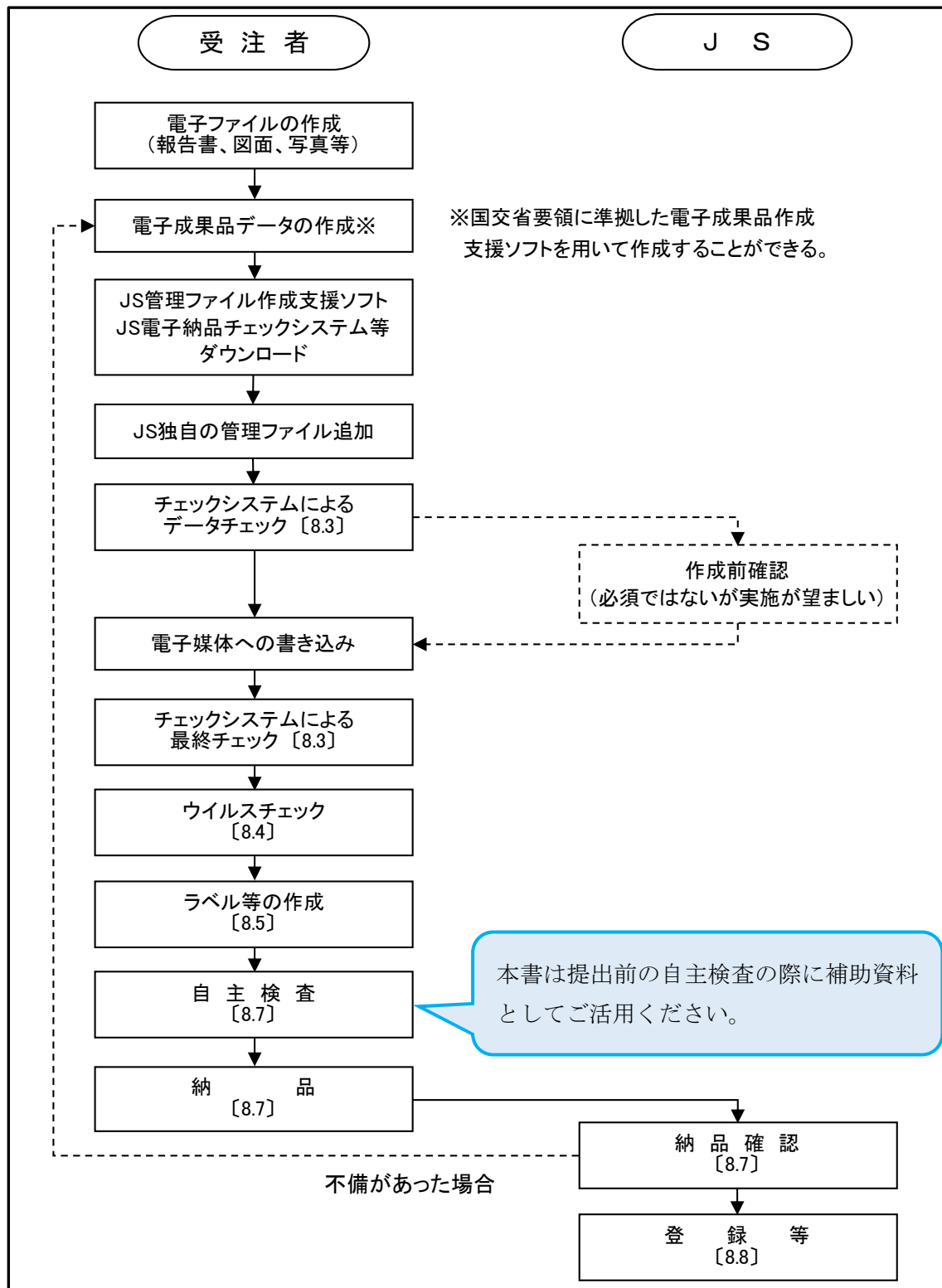
赤枠内のファイルを確認

- ・実施設計フォルダ構成（例）フォルダ構成

名前	更新日時	
DRAWING	2021/06/16 22:06	ファイルフォルダ
REPORT	2021/06/16 4:49	ファイルフォルダ
IND_DJ01.DTD	2021/06/16 15:11	DTD ファイル
IND_DJ01.XSL	2021/06/16 12:45	XSL スタイルシート
INDE_D04.DTD	2021/06/16 8:41	DTD ファイル
INDE_D04.XSL	2021/06/16 19:05	XSL スタイルシート
INDEX_D.XML	2021/06/16 11:30	XML ファイル
INDEX_DJ.XML	2021/06/16 13:07	XML ファイル

3. 青枠下に用語解説や確認方法、注意点を記載

電子成果品作成の流れ（実施設計業務委託等電子納品要領 P1-36 より抜粋）



1. 確認の前に

納品前の自主検査においては、完成した電子成果品を JS 電子納品チェックシステムでチェックします。

必ず納品する成果品（CD-R、DVD-R、BD-R）で確認を行います。

この際エラーがあった場合はエラーの解消をしてください。

不備のない事を確認後、下記電子成果品検査結果表（実施設計等業務用）の検査項目ごとに順番に電子成果品を確認します。

5.1 電子成果品検査結果表【様式1】

様式1 電子成果品検査結果表(実施設計等業務用)

業務委託名				
成果品 1組の枚数	枚/組		受注者連絡先	
担当者	受託者名	会社名		氏名
提出先	JS	所属		氏名
JS確認、送付者		所属		氏名

検査項目	（○、×、-（該当なし）で記入を行い、修正可能なものは修正し再検査を行うこと）		受託者	JS確認
電子成果品検査結果表は、JSホームページから最新のものをダウンロードしたか				
JS管理ファイル作成支援ソフトは、JSホームページの最新のものと同一Verか				
JS電子納品チェックシステムは、JSホームページの最新のものと同一Verか				
電子成果品作成対象リストと整合がとれているか				
図面ファイルは「DRAWING」にSFC形式で格納し、「IMAGE」にPDF形式で格納しているか				
（上項が×の時）図面ファイルの提出がない業務か				
印刷物の文字化け、文字欠けが無いことの確認を行ったか（調査職員は確認用印刷用紙）				
各フォルダの管理ファイル(XML)がスタイルシート形式で閲覧できるか				
INDEX_DJ.XMLの情報確認	契約金額は最終契約額になっているか			
	業務完了年月日は最終契約の業務期間になっているか			
	業務委託名称は契約書どおりか			
	他項目の情報は正しいか			
メディアの追加書き込みできないようになっているか				
メディア・ケース記載内容は、INDEX_DJ.XMLと整合が取れているか				
メディアにウイルス対策ソフト、定義、チェック日が記載されているか				
チェック結果を添付し、エラーメッセージの有る場合は、以下に協議結果を記入すること				
チェック内容	エラー内容	原因等	協議結果	

※欄が不足する場合は、ページを追加すること。同様のものは欄を纏めて記入してよい。

2. 確認項目

2-1～2-9 電子成果品検査結果表（実施設計業務用）検査項目

2-1. 電子成果品検査結果表は、JS ホームページから最新のものをダウンロードしたか

JS 管理ファイル作成支援ソフトは、JS ホームページの最新のものと同一 Ver か

JS 電子納品チェックシステムは、JS ホームページの最新のものと同一 Ver か

2-2. メディアの追加書き込みできないようになっているか

2-3. INDEX_DJ.XML の情報確認

契金額は最終契約額になっているか

業務完了年月日は最終契約の業務期間になっているか

業務委託名称は契約書どおりか

他項目の情報は正しいか

2-4. メディア・ケース記載内容は、INDEX_DJ.XML と整合が取れているか

2-5. メディアにウイルス対策ソフト、定義、チェック日が記載されているか

2-6. 各フォルダの管理ファイル（XML）がスタイルシート形式で閲覧できるか

2-7. 電子成果品作成対象リストと整合がとれているか

2-8. 図面ファイルは「DRAWAING」に SFC 形式で格納し、「IMAGE」に PDF 形式を格納しているか

（上項が×の時）図面ファイルの提出がない業務か

2-9. 印刷物の文字化け、文字欠けがない事の確認を行ったか（調査職員は確認用印刷用紙）

< 具体的事例 > ※目視での確認が必要です！必ずファイルを開いて確認をしましょう！

2-9-1. ドキュメント名称が報告書表紙と相違がある

2-9-2. ドキュメント名称が省略されている、不要な数字が記入されている

2-9-3. 図面名称が図面表題欄の図面名称と相違がある

2-9-4. 図面名称が省略されている、不要な数字が記入されている

2-9-5. 図面種別コード・作業 WBS コード・整理番号が一致していない

2-9-6. 不鮮明なデータの事例

2-9-7. 表などに「#####」や「#REF!」と表示されている事例

2-9-8. 表が 1 ページに収まっていない事例

2-9-9. CAD 図面の背景色が黒以外の事例

2-9-10. 文字重なりや表などに納まっていない事例

2-9-11. 縦書き文字の向きの事例

2-9-12. 文字が塗りつぶされている事例

その他

2-10. 基準外フォルダがあるとエラーがある場合

2-11. 確認用補助チェックシート

2-1. 電子成果品検査結果表は、JS ホームページから最新のものをダウンロードしたか
JS 管理ファイル作成支援ソフトは、JS ホームページの最新のものと同一 Ver か
JS 電子納品チェックシステムは、JS ホームページの最新のものと同一 Ver か

電子成果品検査結果表、JS 管理ファイル作成支援ソフト、JS 電子納品チェックシステム
は、JS ホームページ「JS 電子納品関係」のページよりダウンロードすることができます。

↓ JS ホームページ JS 電子納品関係 URL

<https://www.jswa.go.jp/denshi/denshi.html>

提出書類の様式

📅 R6年4月更新

【設計】電子納品検査結果表（設計業務用）【様式1】・技術関係資料登録票（設計業務等）【別記様式第 1-3】 

ソフトウェア

📅 R6年4月更新 Ver.5.00 (対応年版 H21以降全て)

【設計】JS電子納品チェックシステム（設計用） 

※【注意喚起】チェックシステムダウンロード時のエラーについて

【設計】JS電子納品チェックシステム（設計用）マニュアル 

JS 電子納品チェックシステムのバージョンは、電子納品チェック結果表の下部に表示されます。

- ・ JS 電子納品チェックシステムによるチェック結果の出力例

電子成果品チェック結果

チェック日：XXXX年XX月XX日

業務委託名称	平成 XX 年度〇〇市××浄化センター実施設計業務委託		
業務委託番号	XXXXXXXXXX		
受託業者名	△△コンサルタント株式会社		
メッセージ件数	チェック内容	エラー件数	注意件数
	ファイル構成	X 件	X 件
	XML 構成	X 件	X 件
	XML 要素内容	X 件	X 件
	ファイル内容	X 件	X 件
適用要領(案)	実施設計業務等電子納品要領		
	業務管理ファイル(国交省ファイル)【INDEX_D.XML】	平成 XX 年 XX 月版適用	
	業務管理ファイル(JS ファイル)【INDEX_DJ.XML】	平成 XX 年 XX 月版適用	
	報告書管理ファイル(国交省ファイル)【REPORT.XML】	平成 XX 年 XX 月版適用	
	報告書管理ファイル(JS ファイル)【REP_JS.XML】	平成 XX 年 XX 月版適用	
	図面管理ファイル(国交省ファイル)【DRAWING.XML】	平成 XX 年 XX 月版適用	
	図面管理ファイル(JS ファイル)【DRAW_JS.XML】	平成 XX 年 XX 月版適用	
チェックシステム Version	X.XX.XX		

バージョンはここで確認
 JS ホームページに掲載されているチェックシステムの
 バージョンと同じだったら O.K!
 古い時は最新版をダウンロードしてからチェックしましょう!

2-2. メディアの追加書き込みできないようになっているか

実施設計業務等電子納品要領

P. 1-40

8. 2 電子媒体の形態等

- 電子成果品は原則 1 契約 1 枚の電子媒体に格納する。 JS
- 電子媒体への格納は、データを追記できない方式（ディスクアットワンス）で書き込む。 JS
- 電子媒体は、白色ラベルの CD-R、DVD-R、BD-R（一度しか書き込みできないもの）で、長期保存の信頼性が高いメーカーのものをを用いる。 JS
- CD-R のファイルフォーマットは、Joliet とする。
- DVD-R のファイルフォーマットは、UDF Bridge とする。
- BD-R のファイルフォーマットは、UDF 2.6 とする。

【解説】

- 電子成果品は原則 1 契約 1 枚の電子媒体に格納する。例えば、基本設計、詳細設計が同一契約に含まれる場合などにおいても、業務毎に分割して作成してはならない。ただし、データが容量的に 1 枚の電子媒体に収まらない場合には、複数枚の電子媒体に分割することができる（「8.6 電子成果品が複数枚になる場合の処置」参照）。
- CD-R、DVD-R、BD-R は光ディスク（工業プラスチックや有機色素）の経年変化による物理的な劣化があるため、長期保存の信頼性が高いメーカーのものを調べて用いる。
- BD-R を使用する場合は、専用機器が必要となるため調査職員と協議すること。

☆用語解説

【ディスクアットワンス】

CD-R や DVD-R へのデータ書き込みを中断せず、一度で終わらせることです。ファイナライズを行うため、追記が不可能になること。

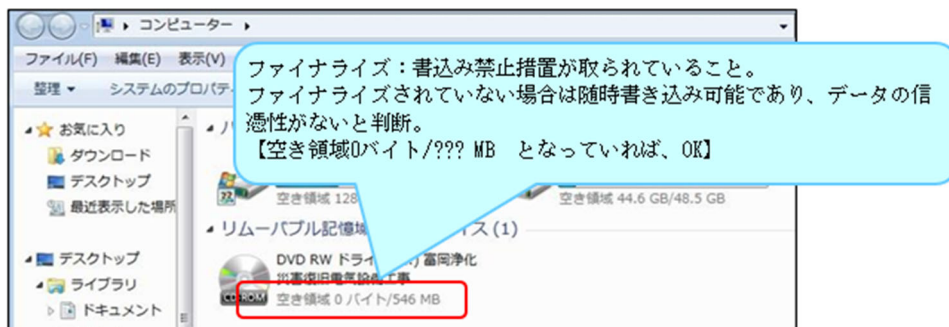
【ファイナライズ】

CD-R や DVD-R などの光学ディスクで、記録型メディア（CD-R や DVD-R など）の記録状態を完結させ、再生専用メディアと同じようなデータ構造（書き込みができない状態）にすることをファイナライズという。

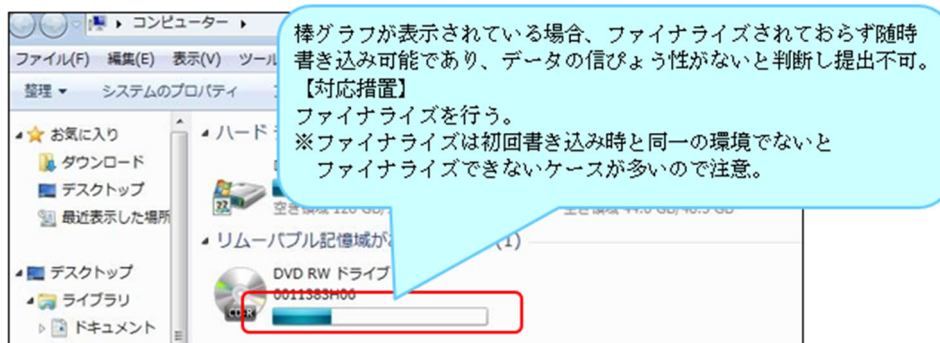
● 確認方法

納品前の電子成果品（CD-R、DVD-R）をパソコンに入れ、PCでファイナライズされているかを確認。ファイナライズされていると空き領域が0バイトになっている。

● ファイナライズされている状態



● ファイナライズされていない状態



2-3. INDEX_DJ.XML の情報確認

【確認項目】

- ・ 契約金額は最終契約額になっているか
- ・ 業務完了年月日は最終契約の業務期間になっているか
- ・ 業務委託名称は契約書どおりか
- ・ 他項目の情報は正しいか

実施設計業務等電子納品要領

P. 1-6

- ・ フォルダ構成

P. 1-14

- ・ 表 4-2 業務管理項目 (JS)

● 確認方法

CD-R、DVD-R を開いて、フォルダと INDEX_DJ.XML の確認

 赤枠内のファイルを開いて確認

- ・ 実施設計フォルダ構成 (例) 2 フォルダ 6 ファイル

<input type="checkbox"/> 名前	更新日時	種類
DRAWING	2021/06/16 22:06	ファイル フォルダ
REPORT	2021/06/16 4:49	ファイル フォルダ
IND_DJ01.DTD	2021/06/16 15:11	DTD ファイル
IND_DJ01.XSL	2021/06/16 12:45	XSL スタイルシート
INDE_D04.DTD	2021/06/16 8:41	DTD ファイル
INDE_D04.XSL	2021/06/16 19:05	XSL スタイルシート
INDEX_D.XML	2021/06/16 11:30	XML ファイル
INDEX_DJ.XML	2021/06/16 13:07	XML ファイル

- ・ 計画設計フォルダ構成 (例) 1 フォルダ 6 ファイル

<input type="checkbox"/> 名前	更新日時	種類
REPORT	2022/03/15 14:22	ファイル フォルダ
IND_DJ01.DTD	2008/05/02 15:26	DTD ファイル
IND_DJ01.XSL	2008/05/02 15:26	XSL スタイルシート
INDE_D04.DTD	2009/05/20 19:14	DTD ファイル
INDE_D04.XSL	2018/09/04 19:35	XSL スタイルシート
INDEX_D.XML	2022/03/15 14:22	XML ファイル
INDEX_DJ.XML	2022/03/15 14:22	XML ファイル

フォルダ構成について

ほとんどの場合は

実施設計 2 フォルダ、6 ファイル

計画設計 1 フォルダ、6 ファイルの構成になる

(フォルダの種類)

DRAWING : 図面・特記を入れるフォルダ

REPORT : 報告書を入れるフォルダ

PHOTO : 写真フォルダ (ほとんど無い)

SURVEY : 測量データフォルダ (ほとんど無い)

BORING : 地質データを入れるフォルダ (ほとんど無い)

【確認項目】

各項目について誤りがないかを確認しましょう。

赤字部分は誤記の多い箇所です。注意しましょう！

- ・業務管理ファイル（JS ファイル）（INDEX_DJ.XML）

送付管理表データ	都市名
	発注年度
	業務委託名称
	業務委託番号
	受託業者名
	下水道根幹施設名
	契約金額
	業務着手年月日
	業務完了年月日
	プロジェクトコード
	ドキュメント識別名
	実施設計図提出ファイル数
	実施設計成果物提出ファイル数

記載例
 流域：〇〇県
 市町村：〇〇県〇〇市
 〇〇県〇〇町
 〇〇県〇〇村
 組合：〇〇県〇〇組合
 ※「郡名」は書かない
 〇〇県〇〇郡〇〇町は
NG!!

都市名	・委託団体名が記入されているか。
発注年度	・業務の発注年度を西暦4桁で記入されているか
業務委託名称	・発注年度を除いた業務委託名が記入されているか。
業務委託番号	・業務委託番号をハイフン「-」を省いて記入されているか。
受託業者名	・受託業者の企業名（正式名称）を記入されているか。
下水道根幹施設名	・施設名称が記入されているか。施設が複数の場合は半角カンマで区切っているか。
契約金額	・契約金額（変更があった場合は最終金額）が記入されているか。（注意：桁区切りのカンマは付けない）
業務着手年月日	・業務着手年月日に間違いはないか。CCYY年MM月DD日（CCYY:西暦の年、MM:月、DD:日）月または日が1桁の場合「0」を付加する。例：1月→01月
業務完了年月日	・業務完了年月日に間違いはないか。CCYY年MM月DD日（CCYY:西暦の年、MM:月、DD:日）月または日が1桁の場合「0」を付加する。例：1月→01月
プロジェクトコード	・プロジェクトコード（固定長）がハイフンを含めて記入されているか。（例：0-01-1234）
ドキュメント識別名	・格納する電子成果品のドキュメント識別名（「実施設計図、実施設計成果物」、「実施設計」または「実施設計成果物」）と記入されているか。
実施設計図提出ファイル数	・「DRAWING/IMAGE」サブフォルダの図面画像ファイルの提出数が記入されているか
実施設計成果物提出ファイル数	・「REPORT」フォルダの報告書ファイルの提出数が記入されているか。

2-4. メディア・ケース記載内容は、INDEX_DJ.XML と整合が取れているか

実施設計業務等電子納品要領
 P. 1-44. 45
 ・電子媒体等の表記

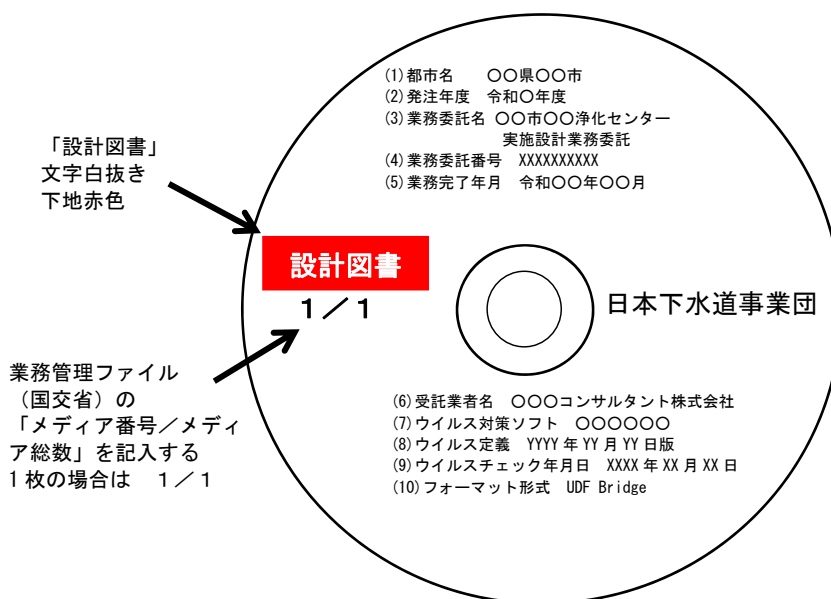
●確認方法

作成した電子媒体の業務管理ファイル（JS ファイル）（INDEX_DJ.XML）を開き電子媒体ラベル面とケースジャケットの整合が取れているかを確認する。

・業務管理ファイル（JS ファイル）（INDEX_DJ.XML）

都市名	電子媒体の（1）、ケースジャケット1）とあっているか
発注年度	（2）， 2） 電子媒体は和暦・INDEX_DJ.XML は西暦
業務委託名称	電子媒体の（3）、ケースジャケット3）とあっているか
業務委託番号	電子媒体の（4）、ケースジャケット4）とあっているか
受託業者名	電子媒体の（6）、ケースジャケット6）とあっているか
下水道根幹施設名	
契約金額	
業務着手年月日	
業務完了年月日	（5）， 5） 業務完了年月があっているかを確認
プロジェクトコード	
ドキュメント識別名	
実施設計図提出ファイル数	
実施設計成果物提出ファイル数	

・電子媒体ラベル面への表記



・電子媒体ケースジャケットへの表記

背面

表面

(登録番号) (業務委託名)	設計図書 1 / 1 日本下水道事業団
	1) 都市名：〇〇県〇〇市 2) 発注年度：令和〇年度 3) 業務委託名：〇〇市〇〇浄化センター実施設計業務委託 4) 業務委託番号：XXXXXXXXXX 5) 業務完了年月：令和〇〇年〇〇月 6) 受託業者名：〇〇〇コンサルタント株式会社
	無断複製・複写を禁ずる

※注意点

ラベルとケースジャケットは和暦表記だが業務管理ファイル（JS ファイル）（INDEX_DJ_XML）は西暦で表記する。

業務管理ファイル（JS ファイル）（INDEX_DJ_XML）を誤って和暦にした場合はJS 電子納品チェックシステムでエラーが検出されるので訂正して下さい。

送付管理表データ	都市名
	発注年度
	業務委託名称
	業務委託番号
	受託業者名
	下水道根幹施設名
	契約金額
	業務着手年月日
	業務完了年月日
	プロジェクトコード
	ドキュメント識別名
	実施設計図提出ファイル数
	実施設計成果物提出ファイル数

業務管理ファイル（JS
ファイル）
（INDEX_DJ_XML）は西暦
です。

2-5.メディアにウイルス対策ソフト、定義、チェック日が記載されているか

実施設計業務等電子納品要領

P. 1-43

8. 4 ウイルスチェック

- 受注者は、電子成果品が完成した時点でウイルスチェックを行う。
- ウイルス対策ソフトは特に指定しないが、信頼性の高いものを利用する。
- 最新のウイルスも検出できるように、ウイルス対策ソフトは常に最新のデータに更新（アップデート）したものを利用する。
- 電子媒体の表面には、「使用したウイルス対策ソフト名」、「ウイルス（パターンファイル）定義年月日又はパターンファイル名」、「チェック年月日（西暦表示）」を明記する。

関連箇所 P. 1-40

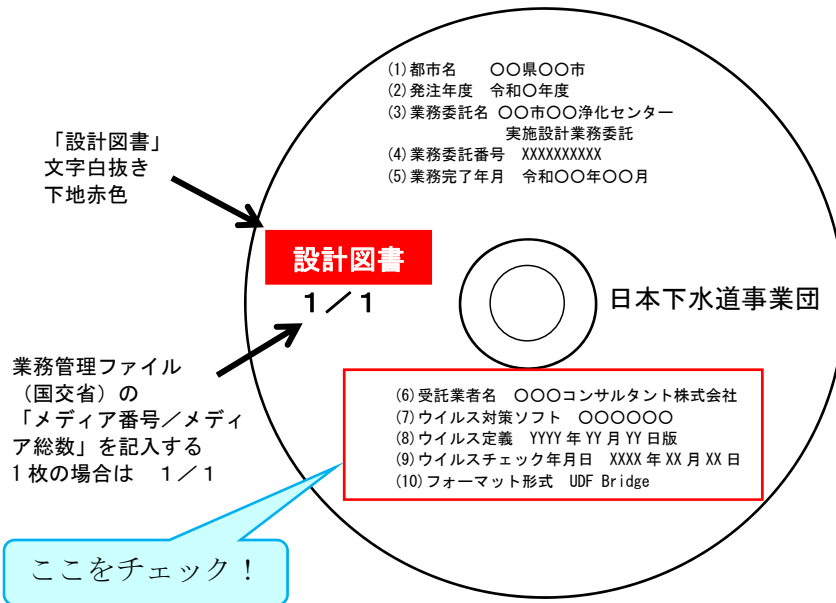
8. 2 電子媒体の形態等

- 電子成果品は原則 1 契約 1 枚の電子媒体に格納する。 JS
- 電子媒体への格納は、データを追記できない方式（ディスクアットワンス）で書き込む。 JS
- 電子媒体は、白色ラベルの CD-R、DVD-R、BD-R（一度しか書き込みできないもの）で、長期保存の信頼性が高いメーカーのものを用いる。 JS
- CD-R のファイルフォーマットは、Joliet とする。
- DVD-R のファイルフォーマットは、UDF Bridge とする。
- BD-R のファイルフォーマットは、UDF 2.6 とする。

【解説】

- 電子成果品は原則 1 契約 1 枚の電子媒体に格納する。例えば、基本設計、詳細設計が同一契約に含まれる場合などにおいても、業務毎に分割して作成してはならない。ただし、データが容量的に 1 枚の電子媒体に収まらない場合には、複数枚の電子媒体に分割することができる（「8.6 電子成果品が複数枚になる場合の処置」参照）。
- CD-R、DVD-R、BD-R は光ディスク（工業プラスチックや有機色素）の経年変化による物理的な劣化があるため、長期保存の信頼性が高いメーカーのものを調べて用いる。
- BD-R を使用する場合は、専用機器が必要となるため調査職員と協議すること。

・電子媒体ラベル面への表記



2-6. 各フォルダの管理ファイル（XML）がスタイルシート形式で閲覧できるか

実施設計業務等電子納品要領

P.1-32

5. ファイル形式より抜粋

5. ファイル形式

成果品のファイル形式は、以下のとおりとする。

- 各管理ファイルのファイル形式は XML 形式（XML1.0 に準拠）とする。
- XML の文書定義（DTD）ファイルは、管理ファイル内に埋め込む方式を取らず、外部ファイルの参照方式とする。
- XML のスタイル（XSL）ファイルは、管理ファイル内に埋め込む方式を取らず、外部ファイルの参照方式とする。 JS

P. 1-33

【解説より抜粋】

- XSL ファイルは電子成果品閲覧時のビューアとして利用するため作成する。表示形式（スタイル）は任意とするが、電子ファイルにはハイパーリンクを必ず設定し、スタイルシートのリンクから資料を閲覧できるようにする。 JS

図面情報							
図面名	図面ファイル名	作成者名	図面ファイル作成ソフトウェア名	縮尺	図面番号	対象工種(数値)	SXF0パーミ
図面名2	002C1PLZ.SFC	〇〇建設会社	〇〇CADVer1.0	1:500	002	100	
図面名7	007C0PLZ.PDF	〇〇建設会社	〇〇CADVer1.0	1:100	007	100	3.0

☆解説

平成 30 年度からスタイルシートが必須になりました。

JS 独自の規定です。

※スタイルシート（XSL ファイル）とは

各管理ファイル（XML ファイル）の表示形式を定義付けするものです。

Web ブラウザ（Internet Explorer）を利用して各データの確認が出来るため、閲覧性が向上します。

現在は IE モードを利用して閲覧することができます。

●確認方法

REPORT フォルダ、DRAWING フォルダとも管理ファイルを開き、スタイルシートが作成されていることを確認する。また図面ファイル名のリンクから該当データが閲覧できるか確認をする。

	160D6CDZ.SFC	2021/10/15 19:04	SFCファイル	124 KB
	161D6EQZ.SFC	2021/10/15 19:03	SFCファイル	61 KB
	162D6EQZ.SFC	2021/10/15 19:03	SFCファイル	128 KB
	163D6FAZ.SFC	2021/10/15 19:12	SFCファイル	272 KB
	164D6FAZ.SFC	2021/10/15 19:12	SFCファイル	106 KB
	165D6CPZ.SFC	2021/10/15 19:11	SFCファイル	787 KB
	166D6CPZ.SFC	2021/10/15 19:10	SFCファイル	815 KB
	167D6CPZ.SFC	2021/10/15 19:09	SFCファイル	737 KB
	168D6SDZ.SFC	2021/10/15 19:07	SFCファイル	72 KB
	DRA_DJ01.DTD	2008/05/02 15:26	DTD ファイル	1 KB
	DRA_DJ01.XSL	2008/05/02 15:26	XSL スタイルシート	4 KB
	DRAW_JS.XML	2022/03/07 8:35	XML ファイル	40 KB
	DRAW04.DTD	2009/05/20 19:14	DTD ファイル	4 KB
	DRAW04.XSL	2012/05/21 10:11	XSL スタイルシート	26 KB
	DRAWING.XML	2022/03/07 8:35	XML ファイル	213 KB



図面管理ファイル (XML) を開く
REPORT フォルダの場合は
報告書管理ファイル (REPORT.XML)
を開く。
(IE モードを利用)

図面情報							
図面名	図面ファイル名	作成者名	図面ファイル作成ソフトウェア名	縮尺	図面番号	対象工種(数値)	SXFのバージョン
01_一般平面図_Z822PL	001D8PLZ.SFC		STEP				
02_水位関係図_Z802HP	002D8HPZ.SFC		STEP				
03_水処理フローシート_Z821FD	003D8FDZ.SFC		STEP				
04_脱臭フローシート_Z821FD	004D8FDZ.SFC		STEP AP202	1:1	004	105	3.0
05_用水設備フローシート_Z821FD	005D8FDZ.SFC		AUTODESK CALS TOOLS 2019	1:1	005	105	3.0
06_汚泥処理フローシート_Z821FD	006D8FDZ.SFC		AUTODESK CALS TOOLS 2019	1:1	006	105	3.0
07_水処理施設_下部平面図_Z823FA	007D8FAZ.SFC		STEP AP202	1:200	007	105	3.0
08_水処理施設_水路部平面図_Z823FA	008D8FAZ.SFC		STEP AP202	1:200	008	105	3.0

リンクより該当データが閲覧
できるか確認をする。

2-7. 電子成果品作成対象リストと整合がとれているか

実施設計業務等電子納品要領

付属資料 2. 電子成果品作成対象リスト 設計-5～設計 3-10

●確認方法

付属資料 2 電子成果品作成対象リストと完成した成果品を照合し、提出図書に漏れがないか確認する。

次頁 要領より付属資料 2. 電子成果品作成対象リスト抜粋 要確認！

付属資料 2. 電子成果品作成対象リスト

1. 基本計画策定業務委託

1. 1 下水道基本構想

提出図書	対象外
1. 下水道基本構想図書	
(イ) 下水道基本構想説明書	
(ロ) 基本構想図 (縮尺 1/25,000 程度)	
2. その他関係図書	
3. 打合せ議事録	

1. 2 公共下水道全体計画

提出図書	対象外
1. 下水道全体計画図書	
(イ) 下水道全体計画説明書	
(ロ) 下水道全体計画一般図 (汚水及び雨水) (縮尺 1/10,000 程度)	
(ハ) 区画割施設平面図 (汚水及び雨水) (縮尺 1/2,500 程度)	
(ニ) 幹線管渠縦断面図 (縮尺横 1/2,500 程度、縦 1/100 程度)	
(ホ) 管渠の流量計算書	
(ヘ) ポンプ場・終末処理場平面図、水位関係図 (縮尺 1/1,000 程度)	
2. その他関係図書	
3. 打合せ議事録	

1. 3 下水道法による事業計画

提出図書	対象外
1. 事業計画申請図書	
(イ) 事業計画書	
(ロ) 事業計画説明書	
(ハ) 下水道計画一般図 (汚水及び雨水) (縮尺 1/10,000 程度)	
(ニ) 主要な管渠の区画割施設平面図 (汚水及び雨水) (縮尺 1/2,500 程度)	
(ホ) 主要な管渠縦断面図 (汚水及び雨水) (縮尺横 1/2,500 程度、縦 1/100 程度)	
(ヘ) 主要な管渠の流量計算書	
(ト) ポンプ場施設図 平面図 (縮尺 1/500 程度) 施設断面図 (水位関係含む) (縮尺 1/100 程度)	
(チ) 処理場施設図 平面図 (縮尺 1/500 程度) 水位関係図 (縮尺横任意、縦 1/100 程度) フローシート図 水処理施設断面図 (縮尺 1/100 程度) 汚泥処理施設断面図 (縮尺 1/100 程度) 管理棟、汚泥棟平面図 (縮尺 1/100 程度)	
(リ) 下水放流先の状況を明らかにする図面 (縮尺 1/50,000 程度)	
2. その他参考図書	
(イ) 区画割平面図 (汚水・雨水) (縮尺 1/50,000 程度)	
(ロ) 枝線の管渠流量計算書	
3. 打合せ議事録	

1. 4 都市計画決定図書作成

提出図書	対象外
1. 計画図書	
(イ) 計画書	
(ロ) 計画図	
①下水道計画総括図 (縮尺 1/25,000 程度)	
②ポンプ場、終末処理場、計画平面図 (縮尺 1/1,000 程度)	
2. その他参考図書	
3. 打合せ議事録	

1. 5 都市計画事業認可申請図書作成

提出図書	対象外
1. 事業認可申請図書	
(イ) 申請書	
(ロ) 計画書	
(ハ) 資金計画書	
(ニ) 事業地を表示する図面	
①下水道計画一般図 (縮尺 1/25,000 程度)	
②主要な管渠の施設平面図 (縮尺 1/2,500 程度)	
③管渠平面図 (縮尺 1/500 程度)	
④ポンプ場平面図 (縮尺 1/500 程度)	
⑤終末処理場平面図 (縮尺 1/500 程度)	
(ホ) 設計の概要を表示する図面	
①区画割平面図 (縮尺 1/2,500 程度)	
②ポンプ場、終末処理場、計画平面図 (縮尺 1/500 程度)	
(ヘ) その他参考図書	
計画概要書、都市計画用途地域図、主要管渠縦断面図、ポンプ場水位関係図、ポンプ場吐口等施設図、終末処理場水位関係図、終末処理場吐口等施設図、流量表、字界図、丈量図	
2. 打合せ議事録	

1. 6 汚水処理施設整備構想策定

提出図書	対象外
1. 汚水処理施設整備構想図書	
(イ) 汚水処理施設整備構想説明書	
(ロ) 汚水処理施設整備構想図	
2. その他関係図書	
3. 打合せ議事録	

1. 7 雨水管理方針策定業務

提出図書	対象外
1. 雨水管理方針図書	
(イ) 雨水管理方針説明書	
(ロ) 雨水管理方針マップ (縮尺 1/25,000 程度)	
2. その他関係図書	
3. 打合せ議事録	

2. 実施設計業務委託

2.1 下水管渠

提出図書	対象外
(基本設計)	
1. 位置図 (1/10,000~1/30,000)	
2. 区画割平面図 (1/2,500)	
3. 縦断面図 (縦 1/100、横 1/2,500)	
4. 流量計算表	
5. 概略構造図 (1/10~1/100)	
6. 概略工法検討書	
7. 報告書	
8. 打合せ議事録	
9. その他参考資料 (地下埋設物調査資料 他)	
(詳細設計)	
1. 位置図 (1/10,000~1/30,000)	
2. 系統図 (1/2,500~1/3,000)	
3. 施設平面図 (1/300~1/500)	
4. 詳細平面図 (1/100~1/300)	
5. 縦断面図 (縦 1/100、横 1/300~1/500)	
6. 横断面図 (1/50~1/100)	
7. 構造図 (1/10~1/100)	
8. 仮設図 (1/10~1/100)	
9. 水理計算書	
10. 構造計算書 (耐震設計計算書を含む)	
11. 数量計算書	
12. 工事設計書 (金抜き)	○
13. 報告書	
14. 特記仕様書 (Word または Excel のファイル含む)	
15. 打合せ議事録	
16. その他参考資料 (設計に伴って収集・調査した資料及びその他申請等に関する資料)	

注) 過年度の成果品図面を更新した場合は、その図面分も必ず提出すること

2. 2 終末処理場・ポンプ場

提出図書	対象外
(基本設計)	
1. 基本設計図 関係 (決定案、検討案も含めたもの)	
2. 計画検討書	
3. 鳥瞰図 関係	
4. 議事録	
(詳細設計)	
1. 土木・建築関係	
(イ) 詳細設計図 関係	
(ロ) 水理計算書	
(ハ) 容量計算書	
(ニ) 構造計算書	
(ホ) 基礎計算書	
(ヘ) 仮設計算書	
(ト) 数量計算書	
(チ) 設備設計計算書	
(リ) 工事特記仕様書 (Word または Excel のファイル含む)	
(ヌ) 工事設計書 (金抜き)	○
(ル) 主要建物透視図 関係	
(ヲ) 議事録	
2. 機械・電気関係	
(イ) 詳細設計図 関係	
(ロ) 設備容量計算書	
(ハ) 数量計算書	
(ニ) 工事特記仕様書 (Word または Excel のファイル含む)	
(ホ) 工事設計書 (金抜き)	○
(ヘ) 議事録	

注 1) 過年度の成果品図面を更新した場合は、その図面分も必ず提出すること

注 2) (基本設計)、(詳細設計)における提出図書の分類は、「増設実施設計」、「再構築実施設計」についても適用する

3. 診断調査業務委託

3. 1 管路耐震診断調査等

提出図書	対象外
(簡易診断)	
1. 位置図 (1/10,000~1/30,000)	
2. 基礎調査図 (1/10,000~1/30,000)	
3. 重要な幹線等設定図 (1/10,000~1/30,000)	
4. 優先順位判定図 (1/10,000~1/30,000)	
5. 詳細診断範囲図 (1/2,500)	
6. 報告書	
7. 打合せ議事録	
8. その他参考資料 (下水道台帳、土質調査資料他)	
(詳細診断)	
1. 位置図 (1/10,000~1/30,000)	
2. 調査対象路線図 (1/2,500)	
3. 耐震補強対策平面図 (1/500)	
4. 耐震補強対策概略構造図 (1/50~1/100)	
5. 報告書	
6. 打合せ議事録	
7. その他の参考資料 (老朽度調査記録資料他)	
(耐震診断実施設計)	
1. 位置図 (1/10,000~1/30,000)	
2. 系統図 (1/2,500)	
3. 平面図 (1/500)	
4. 詳細平面図 (1/50~1/100)	
5. 縦断面図 (縦 1/100、横 1/500)	
6. 横断面図 (1/50~1/100)	
7. 横断面図 (1/10~1/100)	
8. 仮設図 (1/10~1/100)	
9. 水理計算書 (管渠内補修等により流量計算が必要な場合)	
10. 計算書 (耐震設計計算書含む)	
11. 数量計算書	
12. 工事計算書 (金抜き)	○
13. 報告書	
14. 特記仕様書 (WordまたはExcelのファイル含む)	
15. 打合せ議事録	
16. その他の参考資料 (設計に伴って収集・調査した資料及びその他資料)	

3. 2 終末処理場・ポンプ場耐震耐津波診断調査

提出図書	対象外
1. 報告書（議事録を含む）	
2. 報告書（概要版）	
3. 画像説明資料（PowerPoint 含む）	

4. 再構築基本設計業務委託

（管路施設、終末処理場・ポンプ場の長寿命化計画、アセットマネジメント手法活用実施計画、ストックマネジメント全体計画及び実施計画）

提出図書	対象外
1. 報告書（議事録を含む）	
2. 現地確認写真	
3. （管路施設長寿命化計画のみ）現地調査録画データ	○ 別途提出
4. 報告書（概要版）	
5. 画像説明資料（PowerPoint 含む）	

5. 地質調査業務委託

提出図書	対象外
1. 報告書	
2. 土質標本	○
3. 打合せ議事録	

6. 測量業務委託

提出図書	対象外
（用地測量以外の測量）	
1. 計算簿および観測簿等	
2. 測量原簿	
3. 打合せ議事録	
（用地測量）	
1. 打合せ議事録	
2. 「資料・権利調査」調書、資料等、図面類	
3. 「公共用地境界確認」資料等、図面類、境界点点の記	
4. 「境界の表示」各境界点の写真	
5. 「境界測量」計算簿および観測簿等、測量原図	
6. 「境界点測量」計算簿および観測簿等、測量原図	
7. 「面積計算、作図」計算簿、原図	

2-8. 図面ファイルは「DRAWING」に SFC 形式で格納し、「IMAGE」に PDF 形式を格納しているか
 (上項が×の時) 図面ファイルの提出がない業務か

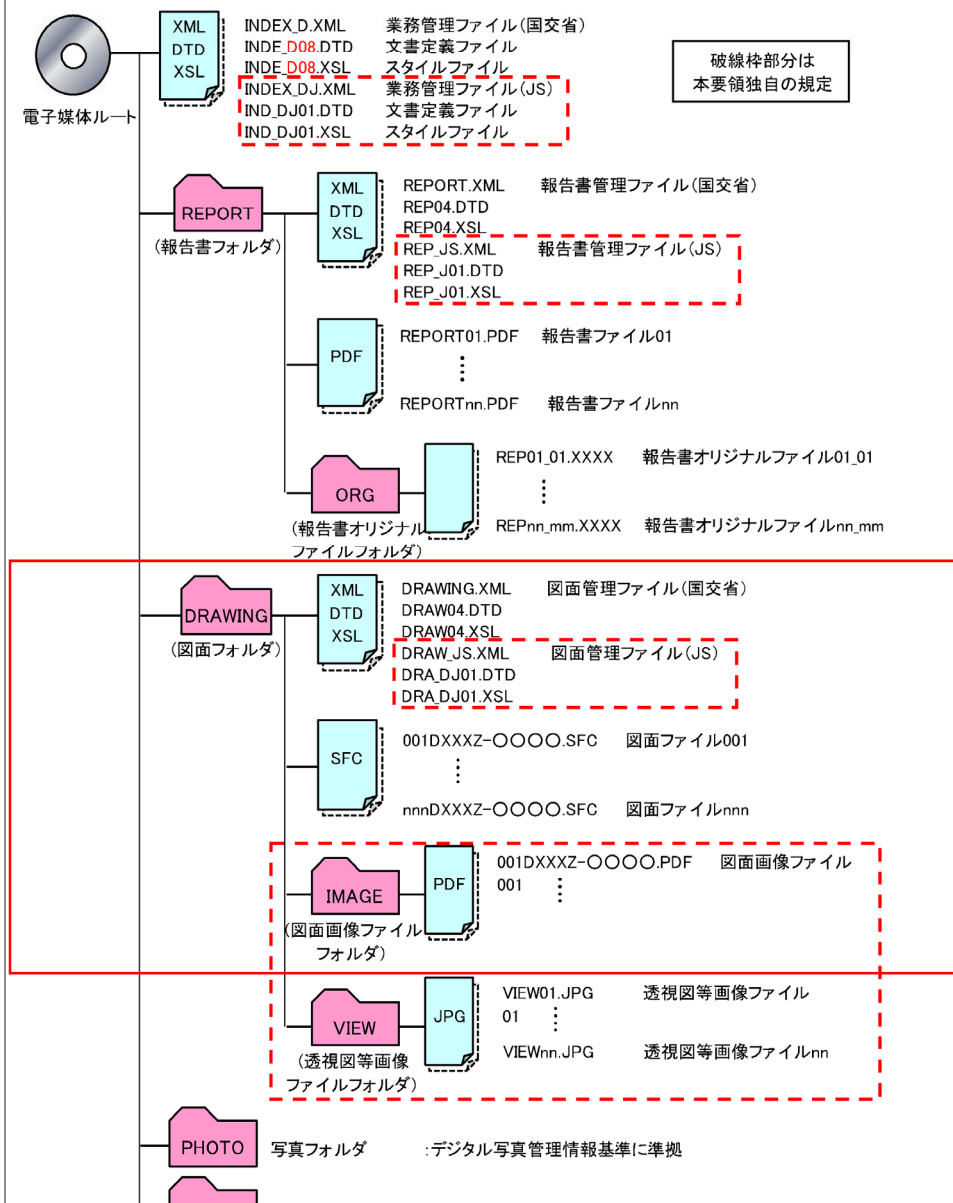
実施設計業務等電子納品要領

P. 1-6

3. フォルダ構成より抜粋

3. フォルダ構成

電子成果物を格納する電子媒体は、図 3-1 に示すフォルダ構成とする。



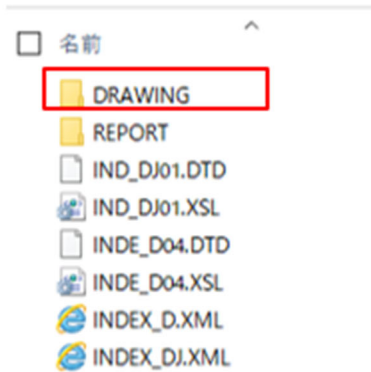
●確認方法

DRAWING フォルダを開き SFC データと IMAGE フォルダがある事を確認。

IMAGE フォルダの PDF データと照合し確認する。

サブフォルダがある場合も同様に照合する。

①DRAWINGフォルダを開く



②↓DRAWINGフォルダ内

名前	更新日時	種類	サイズ
IMAGE	2022/03/07 8:47	ファイルフォルダ	
001D8PLZ.SFC	2021/10/18 15:58	SFCファイル	3,067 KB
002D8HPZ.SFC	2021/10/18 16:03	SFCファイル	573 KB
003D8FDZ.SFC	2021/10/18 16:08	SFCファイル	815 KB
004D8FDZ.SFC	2021/10/18 16:19	SFCファイル	163 KB
005D8FDZ.SFC	2021/09/24 8:52	SFCファイル	77 KB
006D8FDZ.SFC	2021/09/24 8:59	SFCファイル	695 KB
007D8FAZ.SFC	2021/10/18 16:30	SFCファイル	1,190 KB
008D8FAZ.SFC	2021/10/18 16:43	SFCファイル	1,219 KB
009D8FAZ.SFC	2021/09/22 17:53	SFCファイル	
010D8FSZ.SFC	2021/10/18 16:55	SFCファイル	
011D8FSZ.SFC	2021/10/18 17:03	SFCファイル	
012D8FAZ.SFC	2021/09/24 8:38	SFCファイル	
013D8COZ.SFC	2021/09/24 8:29	SFCファイル	

DRAWINGフォルダにSFCデータ、
IMAGEフォルダにSFCデータを変換したPDF
データがある事を照合し確認する。

③↓IMAGEフォルダ内

名前	更新日時	種類	サイズ
001D8PLZ.PDF	2021/10/18 16:29	Adobe Acrobat Docu...	552 KB
002D8HPZ.PDF	2021/10/18 16:31	Adobe Acrobat Docu...	129 KB
003D8FDZ.PDF	2021/10/18 16:31	Adobe Acrobat Docu...	1,371 KB
004D8FDZ.PDF	2021/10/18 16:32	Adobe Acrobat Docu...	135 KB
005D8FDZ.PDF	2021/09/24 8:28	Adobe Acrobat Docu...	47 KB
006D8FDZ.PDF	2021/09/24 8:29	Adobe Acrobat Docu...	665 KB
007D8FAZ.PDF	2021/10/18 16:32	Adobe Acrobat Docu...	228 KB
008D8FAZ.PDF	2021/10/18 16:32	Adobe Acrobat Docu...	256 KB
009D8FAZ.PDF	2021/09/24 8:29	Adobe Acrobat Docu...	355 KB
010D8FSZ.PDF	2021/10/18 16:32	Adobe Acrobat Docu...	321 KB
011D8FSZ.PDF	2021/10/18 16:32	Adobe Acrobat Docu...	285 KB
012D8FAZ.PDF	2021/09/24 8:29	Adobe Acrobat Docu...	372 KB

2-9. 印刷物の文字化け、文字欠けがない事の確認を行ったか（調査職員は確認用印刷用紙）

<具体的事例> ※目視での確認が必要です！必ずファイルを開いて確認をしましょう！

2-9-1. ドキュメント名称が報告書表紙と相違がある

2-9-2. ドキュメント名称が省略されている、不要な数字が記入されている

実施設計業務等電子納品要領
P.1-23

4. 4 報告書管理ファイル (JS) JS

報告書管理ファイル (JS) (REP_JS.XML) に記入する報告書管理項目は、下表に示すとおりである。

表 4-5 報告書管理項目 (JS)

分類	項目名	必要度	記入内容	データ表現	文字数	備考 (国交省ファイル項目)
設計成果物※	ドキュメント名称	必須	報告書ファイルの内容がわかるよう報告書名を記入する。	全角文字 半角英数字	127	報告書名
	実施設計成果物番号	必須	実施設計成果物番号(18桁固定)を記入する。 Y-施設WBS(3桁)-作業WBS(6桁)-連番(9桁)	半角英数字大文字 -(HYPHEN-MINUS)	18固定	
	提出ファイル名	必須	ファイル名を拡張子を含めて記入する。	半角英数字大文字	12固定	報告書ファイル名
	ソフトウェア用TAG	任意	ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。(複数記入可。ソフトウェア自動入力。)	全角文字 半角英数字	127	

凡例	※	複数ある場合にはこの項を必要な回数繰り返す。
	【必要度】	必須：必須記入。 任意：任意記入
	【文字数】	表に示す文字数以内で記入する。固定とある項目は、当該文字数で記入する。 全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字2文字で全角文字1文字に相当する。
	【備考】	同一内容を記入する国交省ファイル(REPORT.XML)の項目

【確認事項の注意点】

報告書管理ファイル(JSファイル)(REP_JS.XML)

ソフトウェア用TAG 電納ヘルパー(設計版) Cloud Ver8.70-18

設計成果物

ドキュメント名称	実施設計成果物番号	提出ファイル名
業務計画書	Y-A3Z-24561Y-00001	REPORT01.PDF
業務計画書(資料編)_資料1 事業計画の抜粋-資料資料4 アスベスト含有状況	Y-A3Z-24561Y-00002	REPORT02.PDF
業務計画書(資料編)_資料5 浸水状況-資料6 土木付帯図	Y-A3Z-24561Y-00003	REPORT03.PDF
概要説明書	Y-A3Z-24561Y-00004	REPORT04.PDF
打合せ議事録	Y-A3Z-245624-00005	REPORT05.PDF
検査時書類	Y-A3Z-24561Y-00006	REPORT06.PDF

ドキュメント名称が報告書表紙と相違がある場合や省略されて不要な数字が記入されている場合があります。データと照合し間違のないように注意して確認してください。

2-9-3. 図面名称が図面表題欄の図面名称と相違がある

2-9-4. 図面名称が省略されている、不要な数字が記入されている

2-9-5. 図面種別コード・作業 WBS コード・整理番号が一致していない

実施設計業務等電子納品要領

P.1-30

4. 6 図面管理ファイル(JS)

図面管理ファイル(JS) (DRAW_JS.XML)に記入する図面管理項目は、下表に示すとおりである。

表 4-10 図面管理項目 (JS)

分類	項目名	必要度	記入内容	データ表現	文字数	備考 (国交省ファイル項目)
設計図※	図面名称	必須	表題欄に記述する図面名を記入する。 (半角カンマ(,)は使用不可)	全角文字 半角英数字	64	図面名
	図面種別コード	必須	図面種別CODE BOOKにより、図面種別コードを記入する。	半角英数大文字	4固定	
	実施設計図番号	必須	実施設計図番号(18桁固定)を記入する。 Y-施設WBS(3桁)-作業WBS(6桁)-連番(5桁)	半角英数大文字 -(HYPEN-MINUS)	18固定	
	実体ファイル名	必須	図面画像ファイルのファイル名を拡張子を含めて記入する。	半角英数大文字	64	図面ファイル名 (拡張子はPDF)
ソフトウェア用TAG	任意	ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。(複数記入可。 ソフトウェア自動入力。)	全角文字 半角英数字	127		

凡例	※	複数ある場合にはこの項を必要な回数繰り返す。
	【必要度】	必須：本要領で必ず入力を行わなければならない項目 任意：任意記入
	【文字数】	表に示す文字数以内で記入する。固定とある項目は、当該文字数で記入する。 全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字2文字で全角文字1文字に相当する。
	【備考】	同一内容を記入する国交省ファイル(DRAWING.XML)の項目

P.3-11_3-18

付属資料3. WBS CODE BOOK

P.3-19_3-23

付属資料4. 図面識別 CODE BOOK

【確認事項の注意点】

次頁 要領より付属資料3 WBS CODE BOOK 付属資料4 図面種別 CODE BOOK 抜粋
 付属資料を活用し不備のないように確認しましょう。

図面名称が省略されていないか、不要な数字が記入されていないか、図面表題欄の図面名称と同じことを確認しましょう。

図面管理ファイル(JSファイル)(DRAW_JS.XML)

ソフトウェア用TAG 電納ヘルパー(設計版) Cloud Ver8.70-18

図面名称	図面種別コード	実施設計図番号	実体ファイル名
一般平面図(風早雨水ポンプ場)機械(第1期)	Z501	Y-B33-245516-00001	001D5PLZ.PDF
水位関係図(風早雨水ポンプ場)機械(第1期)	Z505	Y-B33-245516-00002	002D5HPZ.PDF
沈砂池・ポンプ設備フローシート(更新)(風早雨水ポンプ場)機械(第1期)	Z504	Y-B33-245516-00003	003D5FDZ.PDF
沈砂池平面図(更新)(風早雨水ポンプ場)機械(第1期)	Z502	Y-B33-245516-00004	004D5FAZ.PDF
沈砂池断面図(更新)(風早雨水ポンプ場)機械(第1期)	Z503	Y-B33-245516-00005	005D5FSZ.PDF
沈砂池・ポンプ設備フローシート(撤去)(風早雨水ポンプ場)機械(第1期)	Z504	Y-B33-245516-00006	006D5FDZ.PDF
沈砂池平面図(撤去)(風早雨水ポンプ場)機械(第1期)	Z502	Y-B33-245516-00007	007D5FAZ.PDF

図面種別コードがあっているか確認しましょう。

施設設計図番号の施設 WBS CODE、作業 WBS CODE、連番が一致しているか確認しましょう。

Y - □□□ - □□□□□□ - □□□□□

施設 WBS CODE (3桁) 施設 WBS CODE (3桁) 連番 (5桁)

施設 WBS CODE、作業 WBS CODE は実施設計業務等電子納品要領 付属資料3 WBS CODE BOOK, 付属資料4 図面種別 CODE BOOK を参照しましょう。

付属資料 3. WBS CODE BOOK

1. 作業 WBS CODE

作業 WBS	Description	1	2	3	4	5
200000	設計	設計				
210000	計画設計		計画設計			
211000	当初認可			当初認可		
212000	認可変更			認可変更		
212100	下水道基本構想(変更)				下水道基本構想(変更)	
212200	公共下水道全体計画(変更)				公共下水道全体計画(変更)	
212300	都市計画決定図書作成(変更)				都市計画決定図書作成(変更)	
212400	下水道法による事業計画(変更)				下水道法による事業計画(変更)	
212500	都市計画事業認可申請図書作成(変更)				都市計画事業認可申請図書作成(変更)	
212600	汚水処理施設整備構想策定(変更)				汚水処理施設整備構想策定(変更)	
212700	雨水管理方針策定(変更)				雨水管理方針策定(変更)	
212Y00	その他認可変更				その他認可変更	
213000	再構築計画			再構築計画		
213100	再構築中長期計画の作成				再構築中長期計画の作成	
213200	耐震関連計画の作成				耐震関連計画の作成	
213300	再構築基本設計(実施計画)				再構築基本設計(実施計画)	
213400	再構築基本設計(ストックマネジメント計画)				再構築基本設計(ストックマネジメント計画)	
213Y00	その他再構築計画				その他再構築計画	
215000	環境アセスメント			環境アセスメント		
216000	合流改善			合流改善		
216100	現況確認				現況確認	
216200	モニタリング計画の策定				モニタリング計画の策定	
216300	雨天時汚濁負荷のシミュレート				雨天時汚濁負荷のシミュレート	
216400	対策計画の策定				対策計画の策定	
216500	緊急改善計画の策定				緊急改善計画の策定	
217000	下水道事業の再評価			下水道事業の再評価		
218000	アセットマネジメント			アセットマネジメント		
219000	汚泥処理基本構想			汚泥処理基本構想		
219100	基礎調査(現況調査)				基礎調査(現況調査)	
219200	都道府県全域の特性				都道府県全域の特性	
219300	県内行政				県内行政	
219400	下水道事業の現況と将来計画				下水道事業の現況と将来計画	
219500	汚泥の処分状況と有効利用状況				汚泥の処分状況と有効利用状況	
219600	各事業主体の意向調査				各事業主体の意向調査	
219700	汚泥処理区域の検討				汚泥処理区域の検討	
219800	とりまとめ				とりまとめ	
219900	協議会支援				協議会支援	

作業 WBS	Description	1	2	3	4	5
21A000	汚泥処理基本計画			汚泥処理基本計画		
21B000	汚泥成分分析			汚泥成分分析		
21C000	汚泥利用市場調査			汚泥利用市場調査		
220000	現地調査・事前調査		現地調査・事前調査			
221000	地形測量			地形測量		
222000	地質調査			地質調査		
223000	劣化診断			劣化診断		
224000	耐震診断			耐震診断		
224300	簡易診断				簡易診断	
224400	詳細診断				詳細診断	
230000	基本設計		基本設計			
231000	新設基本設計		新設基本設計			
231100	基本条件確認				基本条件確認	
231200	処理方式フローシート検討				処理方式フローシート検討	
231300	維持管理基本構想検討				維持管理基本構想検討	
231400	配置計画検討				配置計画検討	
231500	施設設計				施設設計	
231600	水位関係検討				水位関係検討	
231700	施工方法比較検討				施工方法比較検討	
231800	基本設計図書作成				基本設計図書作成	
231Y00	基本設計(新設)その他				基本設計(新設)その他	
232000	増設基本設計		増設基本設計			
233000	更新基本設計			更新基本設計		
234000	改良基本設計			改良基本設計		
235000	再構築基本設計		再構築基本設計			
240000	詳細設計		詳細設計			
241000	新設詳細設計		新設詳細設計			
241100	土木詳細設計		土木詳細設計			
241111	土木構造計算					
241112	土木基礎計算					
241113	土木水理計算					
241114	土木容量計算					
241115	土木仮設計算					
24111Y	土木その他検討					
241121	土木数量計算					
241123	工事特記仕様書(土木)					
241124	議事録(土木)					
241200	建築詳細設計		建築詳細設計			
241211	建築構造計算					
241212	建築設備設計計算					
241214	建築基礎計算					
241215	建築仮設計算					
24121Y	建築その他検討					

作業 WBS	Description	1	2	3	4	5
241221	建築数量計算					
241223	建設工事特記仕様書作成					
241224	議事録(建築)					
241500	機械設備詳細設計				機械設備詳細設計	
241511	機械設備容量計算					
241512	機械機器リスト表作成					
241513	機械特殊設備の安全性/安定性に対する検討					
241514	機械主要機器重量表/建築荷重設定表作成					
241515	機械機器搬出入計画書等作成					
241516	機械図面作成					
24151Y	機械その他検討					
241521	機械数量計算					
241523	機械工事特記仕様書					
241524	議事録					
241600	電気設備詳細設計				電気設備詳細設計	
241611	電気設備容量計算					
241612	電気運転操作概要書					
241613	電気主要機器重量表および建築荷重設定表作成					
241614	電気機器搬出入計画書等作成					
24161Y	電気その他検討					
241621	電気数量計算					
241623	工事特記仕様書(電気)					
241624	議事録(電気)					
242000	増設詳細設計			増設詳細設計		
242100	土木詳細設計(増設)				土木詳細設計(増設)	
242200	建築詳細設計(増設)				建築詳細設計(増設)	
242500	機械設備詳細設計(増設)				機械設備詳細設計(増設)	
242600	電気設備詳細設計(増設)				電気設備詳細設計(増設)	
243000	更新詳細設計			更新詳細設計		
244000	改良詳細設計			改良詳細設計		
245000	再構築詳細設計			再構築詳細設計		
245100	土木詳細設計(再構築)				土木詳細設計(再構築)	
245200	建築詳細設計(再構築)				建築詳細設計(再構築)	
245500	機械設備詳細設計(再構築)				機械設備詳細設計(再構築)	
245600	電気設備詳細設計(再構築)				電気設備詳細設計(再構築)	

注) 本リストは抜粋のため、表にない項目については調査職員に確認すること。

2. 施設 WBS CODE

施設 WBS CODE	施設 WBS Level		
	1	2	3
000	処理区全体		
A00	処理場		
A10		用地関連	
A11			敷地造成
A1Z			用地関連その他
A20		共通施設	
A21			管理施設
A22			管廊施設
A23			脱臭施設
A24			場内整備
A25			進入道路
A26			自家発電施設
A27			監視制御施設
A28			受変電施設
A2Z			共通施設その他
A30		水処理施設	
A31			流入渠施設
A32			沈砂池施設
A33			主ポンプ施設
A34			流量調整池施設
A35			導水渠施設
A36			最初沈殿池施設
A37			反応タンク施設
A38			OD施設
A39			POD施設
A3A			最終沈殿池施設
A3B			送風機施設
A3C			消毒施設
A3D			処理水再利用施設
A3E			砂ろ過施設
A3F			放流ポンプ施設
A3G			放流渠施設
A3H			吐口施設
A3J			水処理運転操作施設
A3K			水処理計装施設
A3L			水処理電気室
A3Z			水処理施設その他
A40		汚泥処理施設	
A41			汚泥濃縮施設
A42			汚泥消化施設

施設 WBS CODE	施設 WBS Level		
	1	2	3
A43	処理場	汚泥処理施設	汚泥貯留施設
A44			汚泥脱水施設
A45			汚泥乾燥施設
A46			汚泥焼却施設
A47			汚泥熔融施設
A48			汚泥コンポスト施設
A49			汚泥処理運転操作施設
A4A			汚泥処理計装施設
A4B			汚泥処理電気室
A4C			汚泥ポンプ室
A4Z			汚泥処理施設その他
A50		特殊水処理施設	
A51			回分槽施設
A52			好気性ろ床施設
A53			(欠番)
A54			単槽式嫌気好気槽施設
A55			(欠番)
A56			(欠番)
A57			回転円板施設
A58			接触酸化槽施設
A59			散水ろ床施設
A5A			土壌被覆施設
A5B			嫌気好気ろ床法
A5Z			特殊水処理施設その他
B00	ポンプ場		
B10		用地関連	
B11			敷地造成
B1Z			用地関連その他
B20		共通施設	
B21			管理施設
B22			管廊施設
B23			脱臭施設
B24			場内整備
B25			進入道路
B26			自家発電施設
B27			監視制御施設
B28			受変電施設
B29			運転操作施設
B2A			計装施設
B2Z			共通施設その他

施設 WBS CODE	施設 WBS Level		
	1	2	3
B30		排水施設	
B31			流入渠施設
B32			沈砂池施設
B33			雨水ポンプ施設
B34			汚水ポンプ施設
B3E			放流渠施設
B3F			吐口施設
B3Z			排水施設その他
C00	幹線管渠		
C10		管渠（開削）	
C20		管渠（推進）	
C30	幹線管渠	管渠（シールド）	
C40		人孔	
C50		布設換え	
C60		管更正	
CZ0		その他管渠施設	
Z00	その他受託施設		
Z10		用地関連	
Z11			敷地造成
Z1Z			用地関連その他
Z20		共通施設	
Z21			管理施設
Z2Z			共通施設その他
Z30		処理施設	
Z31			処理施設本体
Z3Z			処理施設その他

注) 0 は数字のゼロである。英字の I、O、Q は使用していない。

付属資料 4. 図面種別 CODE BOOK

業務区分	図面種別 CODE	工 種 等	図 面 内 容
計画設計	Z701	下水道基本構想	基本構想図
計画設計	Z709	下水道基本構想	その他の図面
計画設計	Z711	公共下水道全体計画	一般図（污水及び雨水）
計画設計	Z712	公共下水道全体計画	区画割施設平面図（污水及び雨水）
計画設計	Z713	公共下水道全体計画	幹線管渠縦断面図
計画設計	Z714	公共下水道全体計画	ポンプ場・終末処理場平面図
計画設計	Z715	公共下水道全体計画	ポンプ場・終末処理場水位関係図
計画設計	Z719	公共下水道全体計画	その他の図面
計画設計	Z721	事業認可設計	下水道計画一般図（污水及び雨水）
計画設計	Z722	事業認可設計	主要な管渠の区画割施設平面図（污水 及び雨水）
計画設計	Z723	事業認可設計	主要な管渠断面図（污水及び雨水）
計画設計	Z724	事業認可設計	ポンプ場平面図
計画設計	Z725	事業認可設計	ポンプ場施設断面図（水位関係含む）
計画設計	Z726	事業認可設計	処理場平面図
計画設計	Z727	事業認可設計	処理場水位関係図
計画設計	Z728	事業認可設計	処理場フローシート図
計画設計	Z729	事業認可設計	水処理施設断面図
計画設計	Z730	事業認可設計	污泥処理施設断面図
計画設計	Z731	事業認可設計	管理棟、污泥棟平面図
計画設計	Z732	事業認可設計	下水放流先の状況を明らかにする図面
計画設計	Z739	事業認可設計	その他図面
計画設計	Z741	都市計画決定	下水道計画総括図
計画設計	Z742	都市計画決定	下水道計画図
計画設計	Z743	都市計画決定	ポンプ場・終末処理場計画平面図
計画設計	Z749	都市計画決定	その他図面
計画設計	Z751	都市計画事業認可	下水道計画一般図
計画設計	Z752	都市計画事業認可	主要な管渠の施設平面図
計画設計	Z753	都市計画事業認可	管渠平面図
計画設計	Z754	都市計画事業認可	ポンプ場平面図
計画設計	Z755	都市計画事業認可	終末処理場平面図
計画設計	Z756	都市計画事業認可	区画割平面図
計画設計	Z757	都市計画事業認可	ポンプ場・終末処理場計画平面図
計画設計	Z759	都市計画事業認可	その他図面

業務区分	図面種別 CODE	工 種 等	図 面 内 容
基本設計	Z801	基本設計・土木	一般平面図
基本設計	Z802	基本設計・土木	水位関係図
基本設計	Z803	基本設計・土木	構造図・平面図
基本設計	Z804	基本設計・土木	構造図・断面図
基本設計	Z805	基本設計・土木	場内各種排水系統図
基本設計	Z806	基本設計・土木	場内整備平面計画図
基本設計	Z809	基本設計・土木	その他図面
基本設計	Z811	基本設計・建築	意匠図・各階平面図
基本設計	Z812	基本設計・建築	意匠図・立面図
基本設計	Z813	基本設計・建築	意匠図・断面図
基本設計	Z814	基本設計・建築	意匠図・求積図表
基本設計	Z815	基本設計・建築機械	概略系統図（衛生、換気、空調）
基本設計	Z816	基本設計・建築機械	主要機器配置図
基本設計	Z817	基本設計・建築電気	概略系統図（照明・動力幹線、火報、電話、放送、時計等）
基本設計	Z818	基本設計・建築電気	主要機器配置図（盤類）
基本設計	Z819	基本設計・建築	その他図面
基本設計	Z821	基本設計・機械	基本フローシート
基本設計	Z822	基本設計・機械	機器配置計画図・全体配置平面図
基本設計	Z823	基本設計・機械	機器配置計画図・施設毎配置断面図
基本設計	Z824	基本設計・機械	機器配置計画図・施設毎配置断面図
基本設計	Z825	基本設計・機械	主要配管経路図
基本設計	Z829	基本設計・機械	その他図面
基本設計	Z831	基本設計・電気	構内一般平面図
基本設計	Z832	基本設計・電気	主要配電経路図
基本設計	Z833	基本設計・電気	単線結線図
基本設計	Z834	基本設計・電気	自家発電設備系統図
基本設計	Z835	基本設計・電気	計装設備図
基本設計	Z836	基本設計・電気	監視制御システム構成図
基本設計	Z837	基本設計・電気	主要機器配置平面図
基本設計	Z839	基本設計・電気	その他図面
基本設計	Z850	基本設計・共通	共通
基本設計	Z881	地質調査	地質柱状図
基本設計	Z882	地質調査	地層推定断面図
基本設計	Z889	地質調査	その他図面
基本設計	Z891	測量	図面

業務区分	図面種別 CODE	工種等	図面内容
詳細設計	Z101	土木・一般図	一般平面図
詳細設計	Z102	土木・一般図	水位関係図
詳細設計	Z103	土木・一般図	管渠等の案内図
詳細設計	Z104	土木・構造図	平面図
詳細設計	Z105	土木・構造図	縦横断面図
詳細設計	Z106	土木・構造図	基礎伏図
詳細設計	Z107	土木・構造図	配筋図
詳細設計	Z108	土木・詳細図	設備との取り合図
詳細設計	Z109	土木・詳細図	箱抜き参考図
詳細設計	Z110	土木・詳細図	場内管渠配管図（平面図、縦横断面図）
詳細設計	Z111	土木・詳細図	場内排水図、人孔、柵構造図
詳細設計	Z112	土木・詳細図	場内道路、門、柵、塀
詳細設計	Z113	土木・詳細図	場内整備図
詳細設計	Z114	土木・詳細図	その他図面
詳細設計	Z115	土木・その他	土工図
詳細設計	Z116	土木・その他	仮設図
詳細設計	Z199	土木・その他	
詳細設計	Z201	建築・意匠図	特記仕様書
詳細設計	Z202	建築・意匠図	工事範囲一覧表
詳細設計	Z203	建築・意匠図	法規チェックリスト
詳細設計	Z204	建築・意匠図	案内図
詳細設計	Z205	建築・意匠図	配置図
詳細設計	Z206	建築・意匠図	求積図
詳細設計	Z207	建築・意匠図	平面図
詳細設計	Z208	建築・意匠図	立面図
詳細設計	Z209	建築・意匠図	断面図
詳細設計	Z210	建築・意匠図	矩計図
詳細設計	Z211	建築・意匠図	詳細図
詳細設計	Z212	建築・意匠図	配筋詳細図
詳細設計	Z213	建築・意匠図	箱抜き詳細図
詳細設計	Z214	建築・構造図	伏図
詳細設計	Z215	建築・構造図	軸組図
詳細設計	Z216	建築・構造図	断面リスト
詳細設計	Z217	建築・構造図	ラーメン図
詳細設計	Z218	建築・意匠図	展開図
詳細設計	Z219	建築・意匠図	天井伏図
詳細設計	Z220	建築・意匠図	建具図
詳細設計	Z221	建築・構造図	基礎伏図
詳細設計	Z222	建築・その他	土工図
詳細設計	Z223	建築・その他	仮設図
詳細設計	Z299	建築・その他	

業務区分	図面種別 CODE	工種等	図面内容
詳細設計	Z301	建築機械・一般図	特記仕様書
詳細設計	Z302	建築機械・一般図	配置図
詳細設計	Z303	建築機械・一般図	系統図
詳細設計	Z304	建築機械・一般図	屋外配管図
詳細設計	Z305	建築機械・一般図	各階配管及び風道平面図
詳細設計	Z306	建築機械・一般図	自動制御用配管配線平面図
詳細設計	Z399	建築機械・その他	
詳細設計	Z401	建築電気・一般図	特記仕様書
詳細設計	Z402	建築電気・一般図	構内図（構内配電線路・構内通信線路）
詳細設計	Z403	建築電気・一般図	系統図
詳細設計	Z404	建築電気・一般図	盤結線図
詳細設計	Z405	建築電気・一般図	各階平面図（各設備配線図）
詳細設計	Z499	建築電気・その他	
詳細設計	Z501	機械・一般設計図	全体平面図
詳細設計	Z502	機械・一般設計図	配置平面図
詳細設計	Z503	機械・一般設計図	配置断面図
詳細設計	Z504	機械・一般設計図	フローシート
詳細設計	Z505	機械・一般設計図	水位関係図
詳細設計	Z506	機械・機器設計図	機器製作仕様書
詳細設計	Z507	機械・機器設計図 （例 1号送風機）	機器詳細図
詳細設計	Z508	機械・機器設計図 （例 1号送風機）	配線結線図
詳細設計	Z509	機械・施工設計図	機器基礎図・配線図
詳細設計	Z510	機械・施工設計図	機器基礎図・詳細図
詳細設計	Z511	機械・施工設計図	機器基礎図・配筋図
詳細設計	Z512	機械・施工設計図	配管施工図・配管平面図
詳細設計	Z513	機械・施工設計図	配管施工図・配管断面図
詳細設計	Z514	機械・施工設計図	配管施工図・サポート図
詳細設計	Z515	機械・施工設計図	配管施工図・管スケルトン図
詳細設計	Z599	機械・その他	
詳細設計	Z601	電気・一般設計図	全体配置図
詳細設計	Z602	電気・一般設計図	単線結線図・受変電
詳細設計	Z603	電気・一般設計図	単線結線図・C/C
詳細設計	Z604	電気・一般設計図	主要配管・配線系統図
詳細設計	Z605	電気・一般設計図	接地系統図
詳細設計	Z606	電気・一般設計図	計装フローシート
詳細設計	Z607	電気・一般設計図	システム構成図
詳細設計	Z608	電気・一般設計図	機器配置図・電気室
詳細設計	Z609	電気・一般設計図	機器配置図・監視室
詳細設計	Z610	電気・一般設計図	機器配置図・発電機室
詳細設計	Z631	電気・一般設計図	配線・配管図

業務区分	図面種別 CODE	工 種 等	図 面 内 容
詳細設計	Z611	電気・機器設計図	盤製作仕様書
詳細設計	Z612	電気・機器設計図	盤外形図（機器毎）・正面図・側面図
詳細設計	Z613	電気・機器設計図	盤外形図（機器毎）・内部機器配置図
詳細設計	Z641	電気・機器設計図	単線結線図
詳細設計	Z615	電気・機器設計図	盤外形図（機器毎）・組立図
詳細設計	Z616	電気・機器設計図	計装機器仕様書
詳細設計	Z617	電気・機器設計図	計装機器図（機器毎）・外形図
詳細設計	Z618	電気・機器設計図	計装機器図（機器毎）・計装機器ルー プ図
詳細設計	Z619	電気・機器設計図	運転操作ブロック図
詳細設計	Z642	電気・機器設計図	システム構成図
詳細設計	Z643	電気・機器設計図	計装フローシート
詳細設計	Z644	電気・機器設計図	制御展開接続図
詳細設計	Z651	電気・施工設計図	設置系統図・配管配線系統図
詳細設計	Z620	電気・施工設計図	配線・配管図・引込み配線図・装柱図
詳細設計	Z621	電気・施工設計図	配線・配管図・動力・制御・計装配線・ 配管図
詳細設計	Z622	電気・施工設計図	配線・配管図・地中埋設管路・ハンド ホール図
詳細設計	Z623	電気・施工設計図	配線・配管図・ラック・ダクト布設図
詳細設計	Z624	電気・施工設計図	配線・配管図・ダクト製作図
詳細設計	Z625	電気・施工設計図	築造工事・ピット築造図
詳細設計	Z626	電気・施工設計図	築造工事・ピット蓋製作・割付図
詳細設計	Z627	電気・施工設計図	築造工事・フリーアクセス割付図
詳細設計	Z652	電気・施工設計図	機器据付図・全体配置図
詳細設計	Z628	電気・施工設計図	機器据付図・盤据付図
詳細設計	Z629	電気・施工設計図	機器据付図・盤架台配置・製作図
詳細設計	Z630	電気・施工設計図	機器据付図・計装機器取付図
詳細設計	Z653	電気・施工設計図	機器据付図・自家発電設備配管図
詳細設計	Z699	電気・その他	

2-9-6. 不鮮明なデータの事例

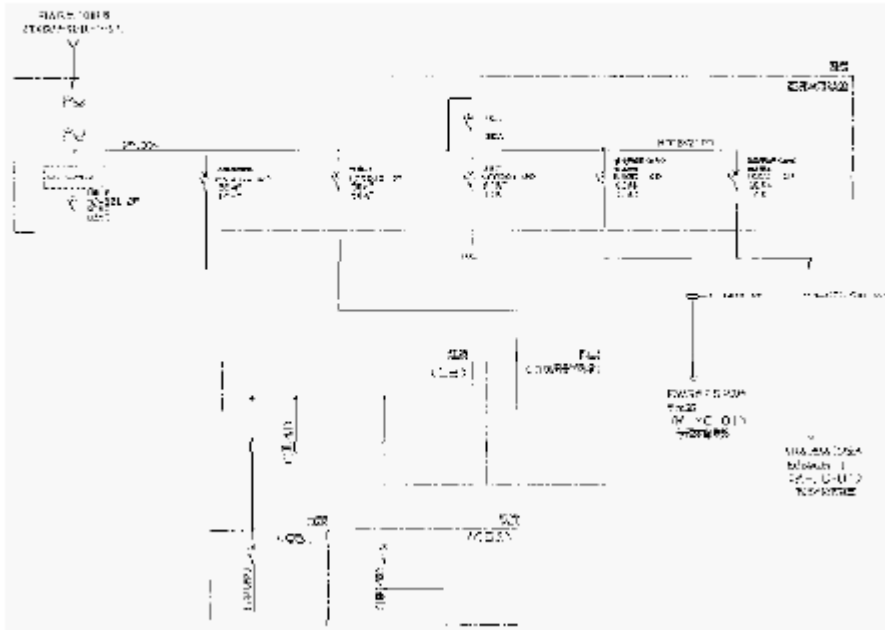
下記のような、不鮮明なデータのページはないか確認しましょう。

5. 既設特殊電源設備の仕様・構成

5.1. 管理棟直流電源装置

既設管理棟直流電源装置の既設配電状況について以降に示す。

主に受変電設備、非常灯への電源構成である。



第7章 監視制御設備

第1節 設備計画

1. 管理体制

本処理場の管理体制は、24時間常駐管理体制である。

今回、消毒設備、No.2機械濃縮設備更新に伴い、管理体制への影響がある大規模な変更ではないため、既設同様の管理体制で維持管理を行うものとする。

2. 監視体制

2.1. 既設状況

現在、処理場の管理棟中央監視室のLCD監視制御装置は、2015年度設置であり、水処理及び汚泥処理設備の監視及び操作を行っている。

2.2. 今回計画

今回更新に伴い信号点数の増減及び項目変更があるため、既設中央監視制御装置及び各電気室のコントローラへの機能増設を行う。

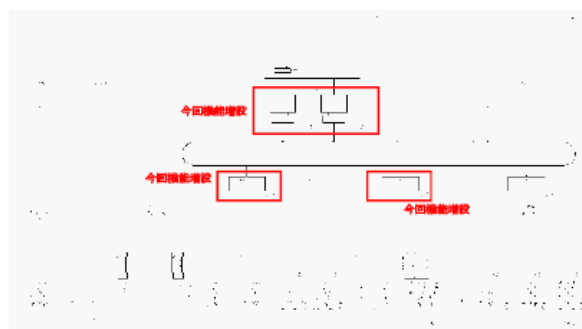


図 2-2-1 システム構成図（今回計画）

2-9-7. 表などに「#####」や「#REF!」と表示されている事例（表はイメージです。）

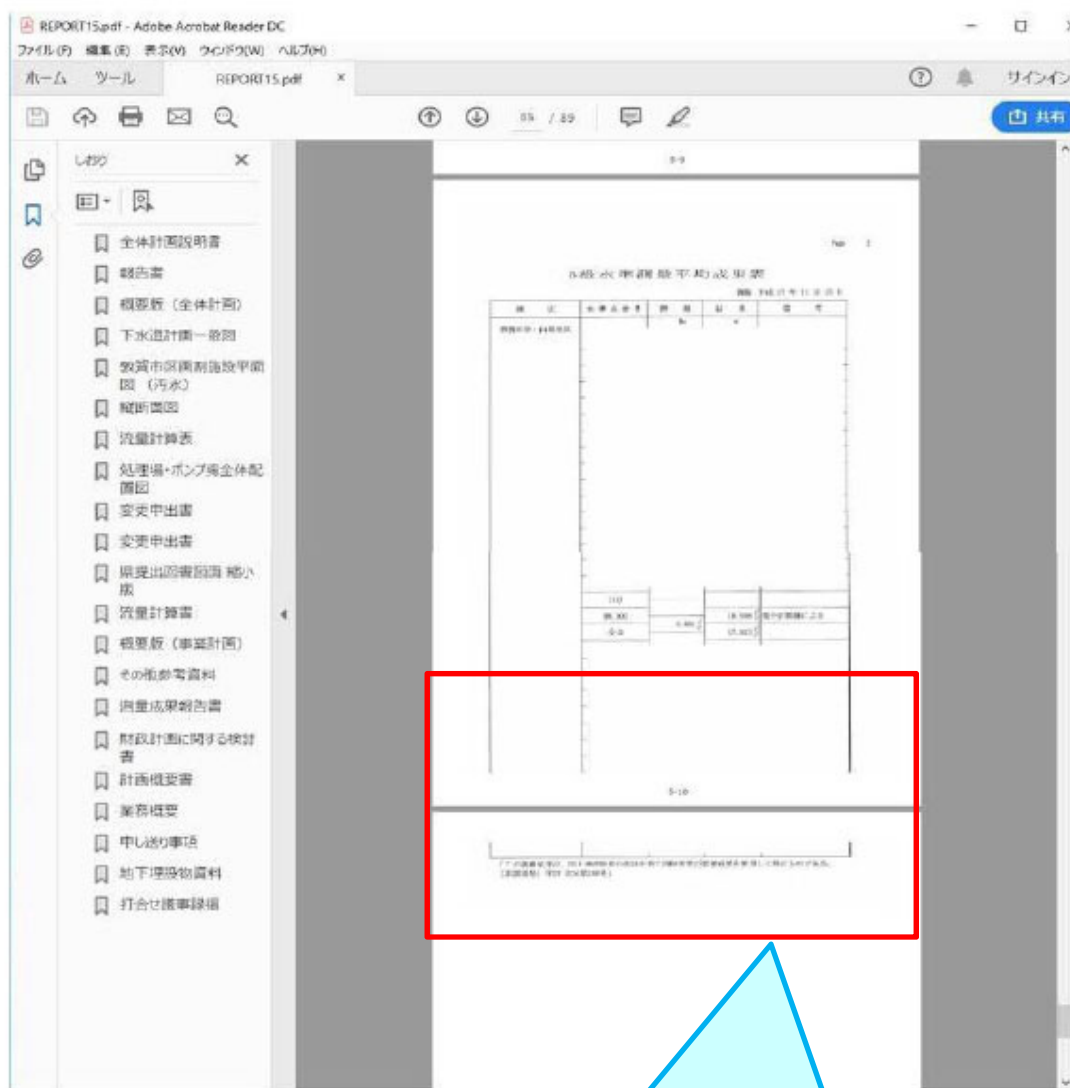
2. 受変電盤 制御電源容量 (DC00V)

No.	盤記号	盤名称	SH. No.	RY	タイマ	ランプ	ランプ 30F	遮断器	切替 接触器		備考
			(A)	0.02	0.02	0.005	0.005				
7	M01	引込受電盤	G01								
			G02								
			G03								
	M02	高圧き電盤	G04								
			G05								
	M03	変圧器盤	G06								
	L01	低圧分岐盤	G07								
			G08								
			G09								
			G10								
			G11								
			G12								
		合計		0	0	0	0	0	0	0	
			(A)	#####	0	0	0	#REF!			

「#####」や「#REF!」などの表示がないか確認しましょう。

2-9-8. 表が1ページに収まっていない事例

データを PDF データへ変換した際に作成した表がページをまたいでいませんか？
表が1ページに収まっていない場合があります。
きちんと1ページに収まっているか確認しましょう。



データを PDF に変換した際にページをまたいでいないかを確認しましょう。

2-9-9. CAD 図面の背景色が黒以外の事例

下水道施設 CAD 製図基準

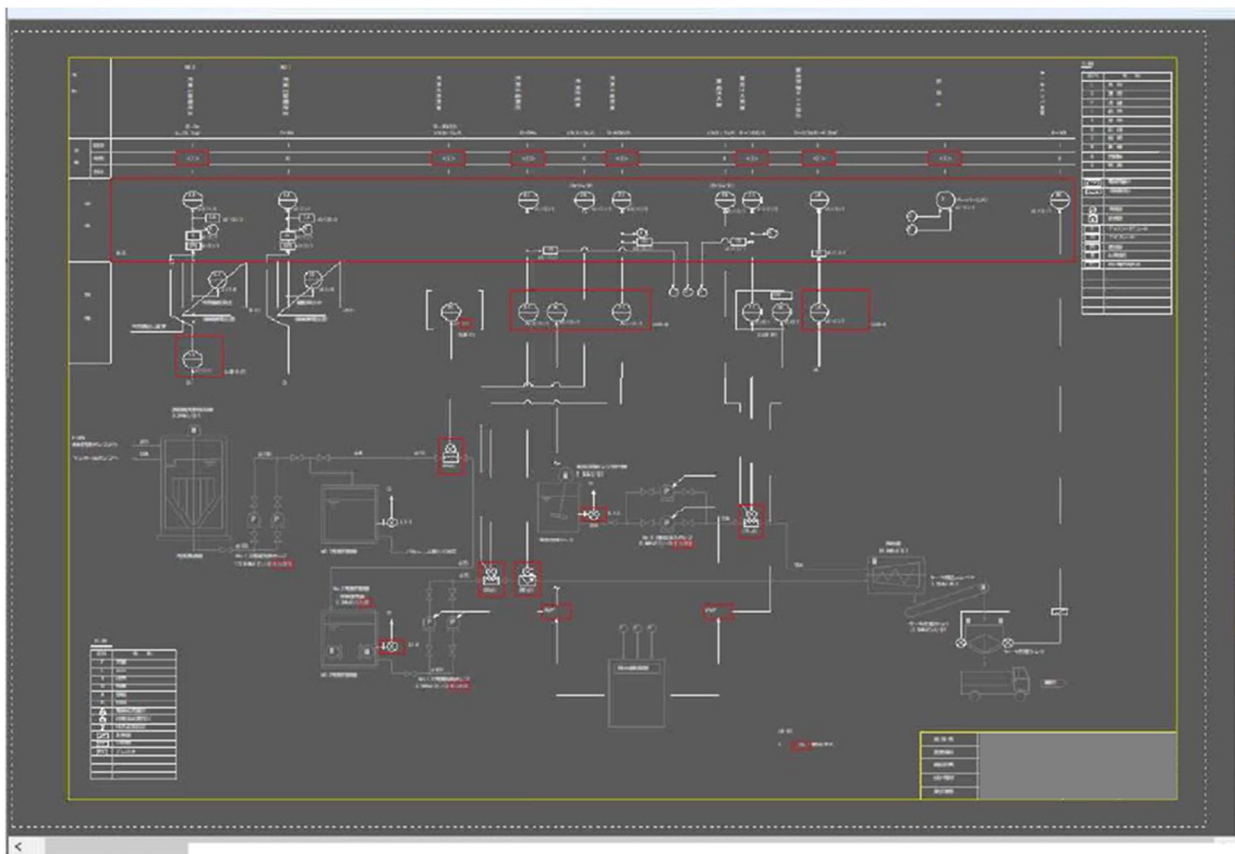
P. 2-13

- CAD 基準では、背景色は黒色とするものとし、作図要素毎の線の色は原則として「3. レイヤー一覧」に従うものとする。

JS

CAD 図面の背景が黒になっているか確認しましょう。

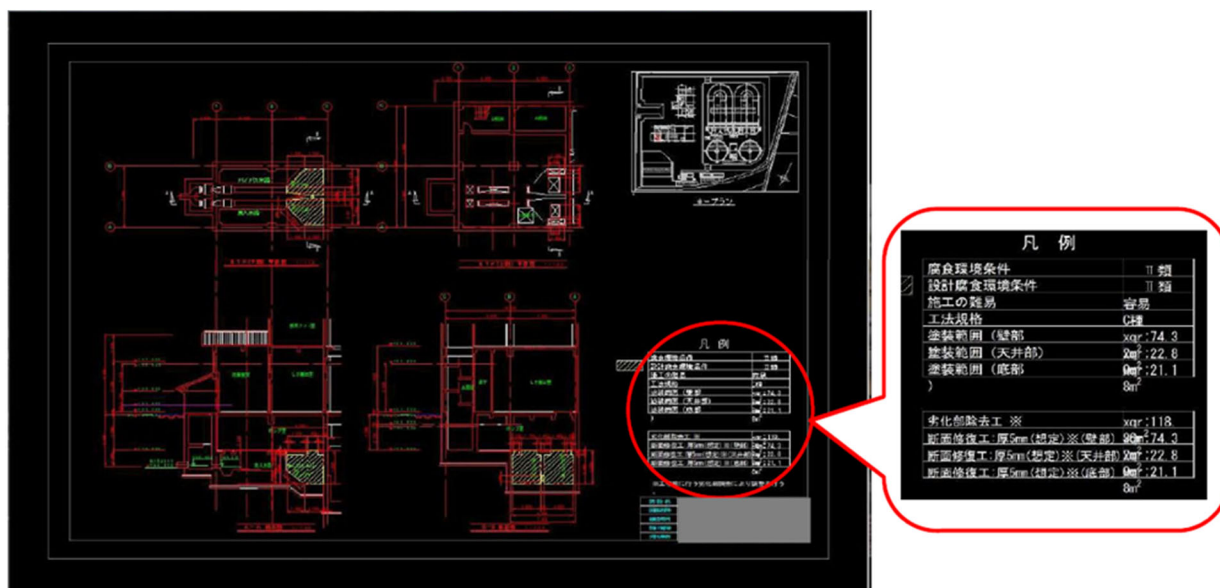
- 背景がグレーの CAD 図面の例



2-9-10. 文字重なりや表などに納まっていない事例

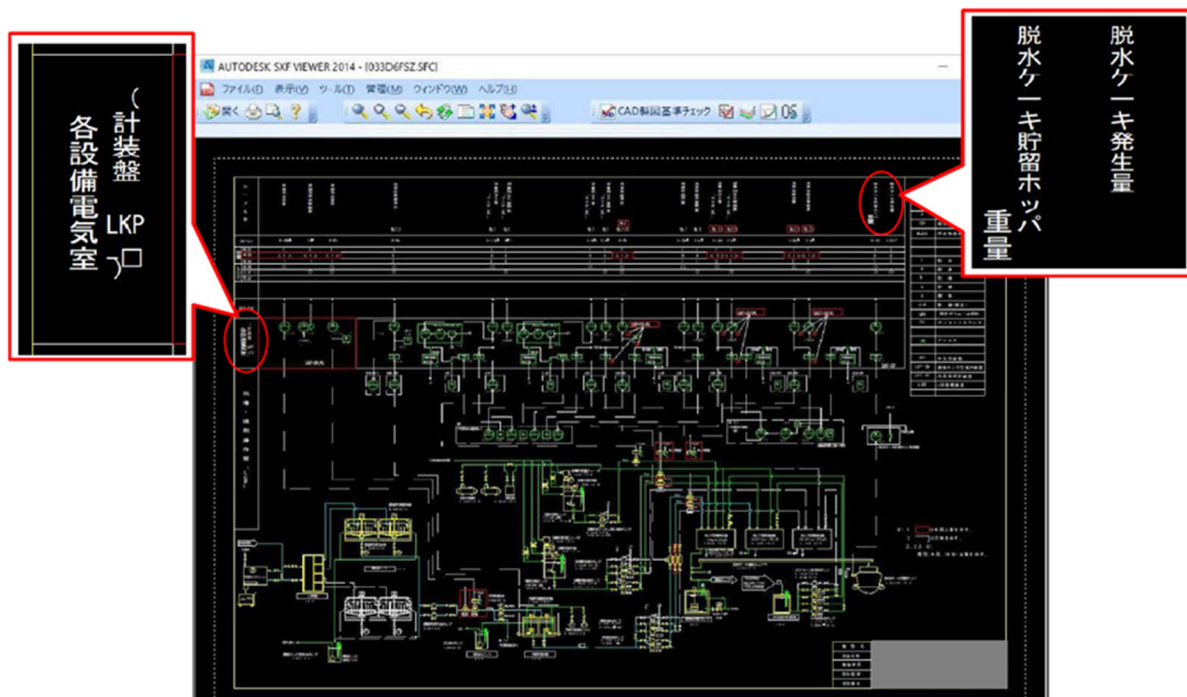
CAD 図面の文字重なりや文字が表に納まっていない場合があります。
図面の状態が良い事を確認しましょう。

●凡例の表から文字がはみ出している例



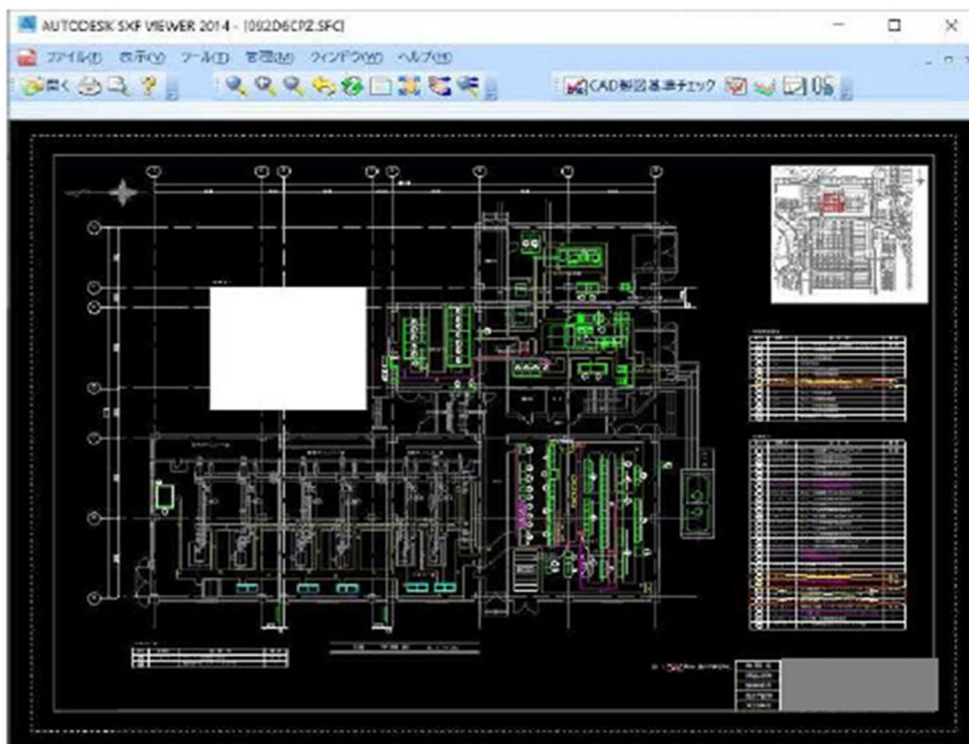
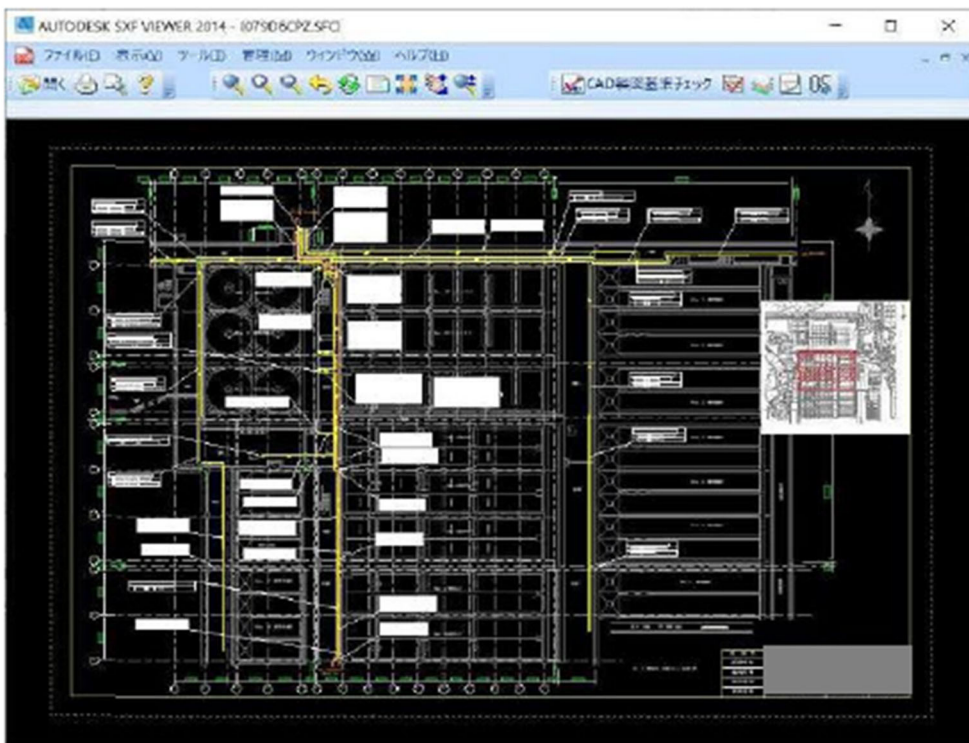
2-9-11. 縦書き文字の向きが違う事例

CAD 図面の縦書きの文字が横書きになっていませんか。
正しい文字の向きになっているか確認しましょう。



2-9-12. 文字が塗りつぶされている事例

CAD 図面の文字が塗りつぶされていないかを確認しましょう。



2-10. 基準外フォルダがあるとエラーがある場合

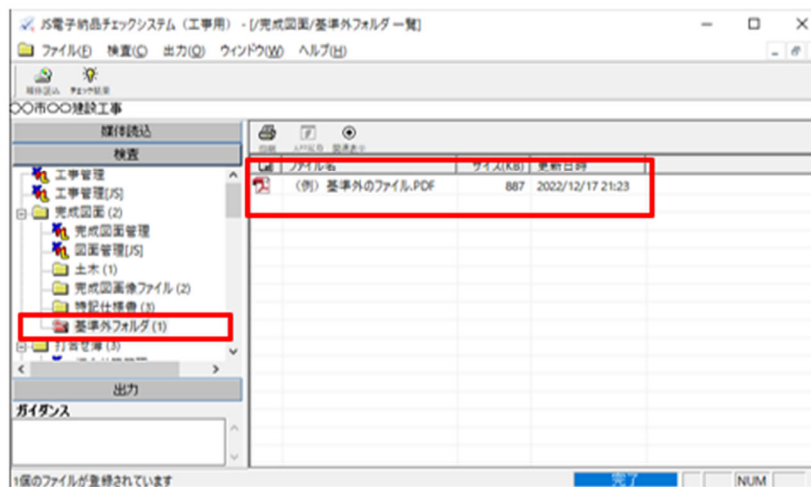
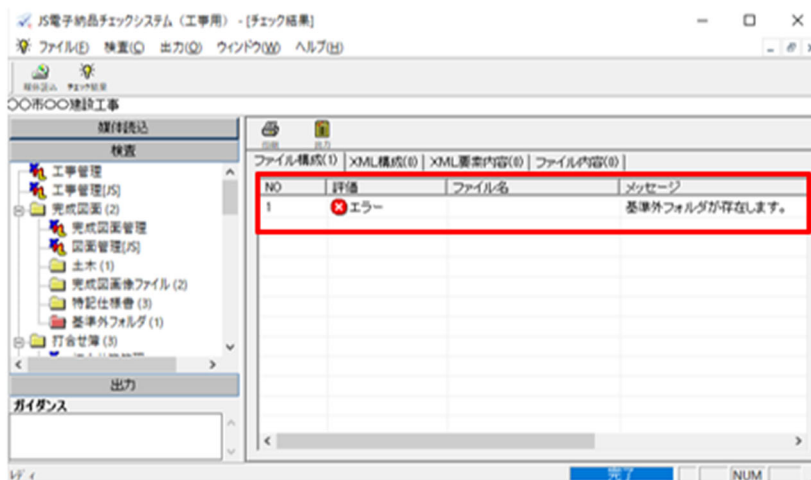
JS 電子納品チェックシステムをかけて「基準外フォルダが存在します」とエラーが出た場合は、要領に沿っていないフォルダが存在します。データを確認し、必要なデータだった場合は正しいファイル名に修正し、不要な場合は基準外フォルダの削除をお願い致します。

● 確認方法

基準外フォルダは電子媒体を JS 電子納品チェックシステムでチェック後、チェック結果画面で確認することができます。

◆ 対処方法

表示されている基準外フォルダをクリックしていただくと、画面の右側にファイル名が表示されてきますので、表記されているパスを参考に不要なファイルかどうかご判断ください。



2-11. 確認用補助シート

2-9. 印刷物の文字化け、文字欠けがない事の確認を行ったか（調査職員は確認用印刷用紙）

2-10. 基準外フォルダがあるとエラーがある場合

で取り上げた具体的事例についての見落とし防止に確認用補助シートを作成致しました。

電子成果品検査結果表（実施設計等業務用）と合わせてご利用ください。

成果品提出時の提出は不要です。

	確 認 事 項	確認欄
報告書管理ファイル	ドキュメント名称が報告書表紙と相違がないか	
	ドキュメント名称が省略されていたり不要な数字が記入されていないか	
図面管理ファイル	図面名称が図面表題欄の図面名称と相違がないか	
	図面名称が省略されていたり不要な数字が記入されていないか	
	図面種別コード・作業 WBS コード・整理番号が一致しているか	
報告書（PDF）データ	不鮮明なデータはないか	
	表などに「#####」や「#REF!」と表示されてい箇所はないか	
	表が1ページに収まっているか	
図面（SFC）データ	背景色が黒以外になっていないか	
	文字重なりや表などに納まっていないものはないか	
	縦書き文字の向きに間違いはないか	
	文字が塗りつぶされていないか	
その他	基準外フォルダは格納されていないか	

◎電子成果品に関するお問い合わせ先

<チェックシステム・ソフトウェアの電子納品についての問い合わせ>

JS 電子納品サポートセンターへメールにてお問い合わせください。

受付時間：24 時間

回答時間(平日)：10:00~17:00

送信先メールアドレス:

js-supports@kts.co.jp

[メールはこちらをクリックしてください](mailto:js-supports@kts.co.jp)

<要領基準類についての問い合わせ>

JS 調査職員・監督職員へお問い合わせください。